令和 4 年度

事　業　年　報

一般社団法人鶴岡地区医師会

荘内地区健康管理センター

目　　次

[1] 概要 …… 1

[2] 令和４年度事業実績

(1) 医師の診察回数 …… 4

(2) 各種健診別受診者数の年次推移と本年度の月別受診者数 …… 5

(3) 各種健診

1) 人間ドック …… 6

2) 全国健康保険協会 生活習慣病予防健診 …… 8

3) 定期健康診断（労働安全衛生法に基づく） …… 10

4) 特定健康診査 …… 12

5) 後期高齢者健康診査 …… 13

6) 若年者健康診査 …… 14

(4) 特定保健指導 …… 15

(5) 呼吸器検診 …… 17

(6) がん検診 …… 19

1) 胃がん検診 …… 20

付）胃の健康度診断（ヘリコバクターピロリ血清抗体・血清ペプシノゲン） …… 22

2) 大腸がん検診 …… 24

3) 肺がん検診 …… 26

付）ＣＴ肺がん検診 …… 29

4) 乳がん検診 …… 31

付）乳房超音波検査 …… 33

5) 子宮がん検診 …… 34

6) 前立腺がん検診 …… 36

(7) 腹部超音波検査 …… 38

(8) 循環器系検査

1) 心電図検査 …… 39

2) 眼底検査 …… 40

3) ＢＮＰ検査 …… 41

4) 血圧脈波検査 …… 42

(9) 骨粗しょう症検診（骨密度測定） …… 43

（10） ＣＴ内臓脂肪測定 …… 44

（11） 甲状腺ホルモン検査（ＴＳＨ・ＦＴ４） …… 45

（12） 糖尿病精密検査 …… 46

（13） 受診後の指導 …… 47

（14） 運動指導 …… 47

（15） 学生徒健診 …… 48

（16） 一般健康診断（クリニック） …… 50

（17） ストレスチェック …… 50

（18） 風しん抗体検査 …… 50

（19） 受託検査

1）一般臨床検査 …… 51

2）共同利用検査 …… 54

3）放射線漏洩線量測定 …… 54

4）乳幼児健康診査 …… 54

（20） 臨床検査精度管理調査 …… 54

[3] 令和４年度トピックス …… 55

[4] 令和４年度学術活動業績報告 …… 55

[5] 鶴岡地区医師会　関連施設 …… 56

[1] 概　要

一般社団法人　鶴岡地区医師会　沿革

大正 13 年 12 月	鶴岡市医師会設立
昭和 22 年 12 月	社団法人鶴岡市医師会設立
昭和 28 年 7 月	鶴岡医師会館　増改築完成
昭和 30 年 3 月	西田川郡医師会　鶴岡市医師会へ合併　鶴岡市西田川郡医師会と改称
昭和 34 年 3 月	鶴岡准看護学院開設
昭和 44 年 4 月	臨床検査センター開設
昭和 48 年 4 月	東田川郡医師会の一部を合併　鶴岡地区医師会と改称
昭和 59 年 4 月	荘内地区健康管理センター開設
平成 8 年 4 月	訪問看護ステーションハローナース開設
平成 12 年 4 月	在宅サービスセンター開設
	訪問リハビリテーション事業および訪問入浴事業開始
平成 13 年 3 月	鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院の管理・運営受託
平成 14 年 1 月	鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院デイケア開設
平成 17 年 5 月	介護老人保健施設みずばしょう開設
平成 17 年 11 月	ケアプランセンターふきのとう開設
平成 18 年 4 月	在宅介護支援センターふきのとう開設
平成 21 年 4 月	地域包括支援センターつくし開設
平成 23 年 4 月	新荘内地区健康管理センター開設
	鶴岡地区医師会館改修工事完成
平成 25 年 4 月	一般社団法人鶴岡地区医師会と改称
	地域医療連携事業開始
令和 5 年 3 月	鶴岡准看護学院閉校

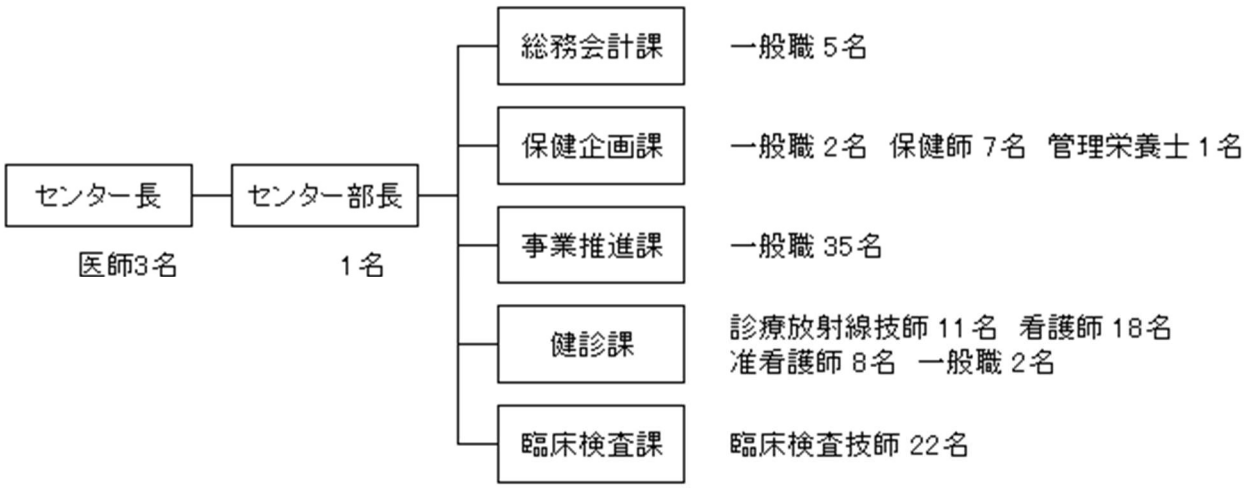
一般社団法人　鶴岡地区医師会

荘内地区健康管理センター

所在地	〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町 1-45			
連絡先	電話番号	0235-22-6445	FAX 番号	0235-25-2216
ホームページアドレス	http://tsuruoka-k2c.jp/			
メールアドレス	kenshin@tsuruoka-med.jp			

組織・職員構成

R4.4.1 現在



総人数 115名

※臨時・パートを含む

主 な 設 備

R5.3.31 現在

品　目	数	品　目	数	品　目	数
胸部撮影装置　施設内	1	超音波診断装置	4	グリコヘモグロビン分析装置	2
胸部撮影装置　検診車	2	血圧脈波検査装置	1	全自動尿分析装置	1
胃部撮影装置　施設内	3	尿分析器	2	顕微鏡	3
胃部撮影装置　検診車	2	体脂肪計	2	撮影装置付顕微鏡	1
乳房撮影装置	2	体成分分析器	1	プッシュプル型換気装置	1
ＣＴ装置	1	自動身長計付体組成計	1	定温乾燥器	1
ポータブルＸ線撮影装置	1	デジタル身長計	1	遠心機	4
骨密度測定装置	1	身長・体重計	2	超低温フリーザー	1
眼圧計	1	体重計	2	超音波洗浄器	1
眼底カメラ　施設内	1	自動採血管準備装置	1	乾熱滅菌器	1
眼底カメラ　検診車	2	レーザーイメージャー	1		
聴力計	4	生化学自動分析装置	2		
視力計	6	全自動化学発光酵素免疫装置	1		
自動血圧計	6	多項目自動血球分析装置	2		
自動解析付心電計	7	便潜血測定装置	1		
オートスパイロメータ	1	グルコース分析装置	2		

車 両 配 置

R5.3.31 現在

車　名	台数	車　名	台数
循環器検診車	1	ポータブルＸ線撮影装置運搬用車	1
胸部Ｘ線検診車	1	送迎車マイクロバス	1
胃部Ｘ線検診車	1	集配車	3
胸部・胃部Ｘ線併用検診車	1	社用車	3
除雪車	1		

[2] 令和 4 年度事業実績

はじめに

令和 4 年度は、前年度から引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人間ドック学会を含む健診 8 団体で作成した「健康診断実施時における新型コロナウイルス感染症対策」をもとに基本的な感染対策を行いながら健診を実施した。
検査項目では前年度に引き続き肺機能検査を中止した。

(1) 医師の診察回数

本年度、医師の診察を伴う各種健診は 289 日間で 1,403 回行われた。

診察担当医師の内訳は、センター医師 3 名による 951 回、病院と診療所の医師 31 名による 452 回であった。

健診種目別、時間帯別、回数の内訳は表 1 のとおりである。

表 1　令和 4 年度各健診実施回数および医師診察回数　　単位：回

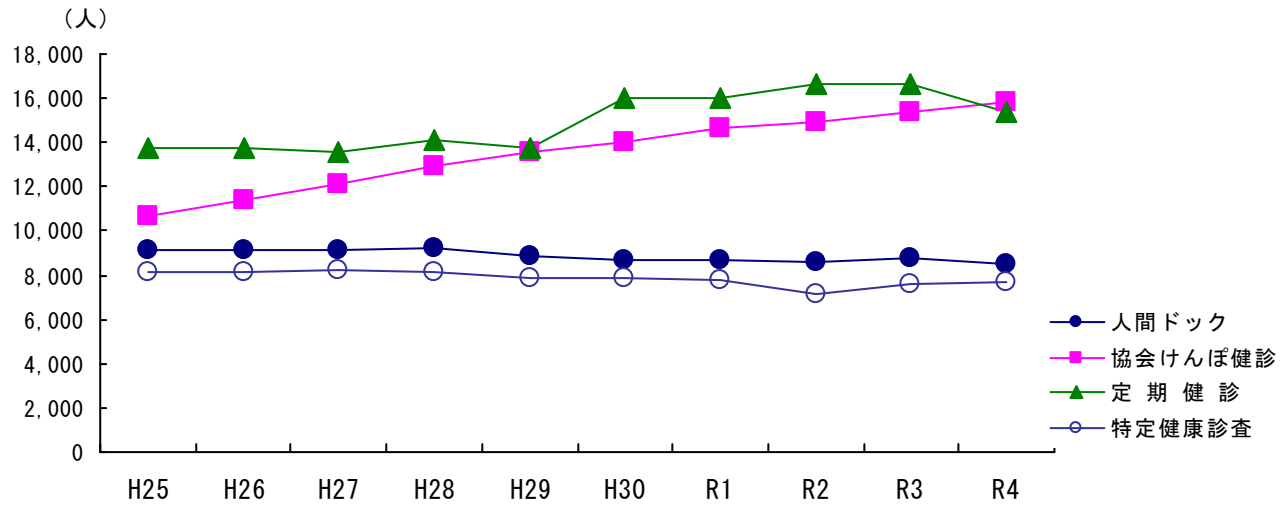
区　　分		早朝	午前	午後	計
施設外	特定健康診査	90	2	44	136
	事業所健診	58	16	40	114
	若年者健康診査	1	2	7	10
施設内	人間ドック・協会けんぽ健診	82	501	0	583
	特定健康診査	3	8	8	19
	事業所健診	39	13	137	189
	若年者健康診査	0	0	1	1
	子宮がん検診	45	268	15	328
	一般健康診断	0	0	23	23
合　　計		318	810	275	1,403

（2）各種健診別受診者数の年次推移と本年度の月別受診者数

健診別受診者数の年次推移　　単位：人

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人間ドック	9,110	9,149	9,150	9,187	8,907	8,727	8,663	8,598	8,739	8,481
協会けんぽ生活習慣病予防健診	10,693	11,356	12,103	12,929	13,537	14,031	14,617	14,906	15,342	15,846
定期健康診断	13,704	13,754	13,558	14,093	13,709	16,030	16,244	16,641	16,661	16,692
特定健康診査後期高齢者健診	8,135	8,153	8,224	8,114	7,914	7,837	7,761	7,168	7,623	7,674
合　計	41,642	42,412	43,035	44,323	44,067	46,625	47,285	47,313	48,365	47,402

平成30年度より定期健康診断に『特定業務従事者健診』を加えた



令和4年度　健診別月別受診者数　　単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人間ドック	1,286	953	987	947	765	757	650	526	664	424	328	194	8,481
協会けんぽ生活習慣病予防健診	603	1,048	1,627	1,619	1,468	1,893	2,076	1,658	1,151	1,101	1,158	444	15,846
定期健康診断	1,172	1,712	2,130	1,711	1,665	1,493	1,657	1,229	804	878	707	1,534	16,692
特定健康診査後期高齢者健診	972	665	1,048	880	778	732	565	1,068	593	160	207	6	7,674

(3) 各種健診

1) 人間ドック

人間ドックの対象者は地域住民（鶴岡市・三川町）と事業所（職域）の従業員などである。

本年度の受診者数は 8,481 人（男性 4,088 人、女性 4,393 人）で、前年度の 8,739 人より 258 人減少した。その内訳は、地域住民の受診者数は 6,676 人で、前年度の 6,817 人より 141 人減少し、職域・その他の受診者数は 1,805 人で、前年度の 1,922 人より 117 人減少した。

表 1　地域・職域別受診者数　　単位：人

		男　性	女　性	合　計
地域住民	鶴岡市	2,755	3,328	6,083
	三川町	270	323	593
職域・その他		1,063	742	1,805
合　計		4,088	4,393	8,481

図 1　年代別受診者数

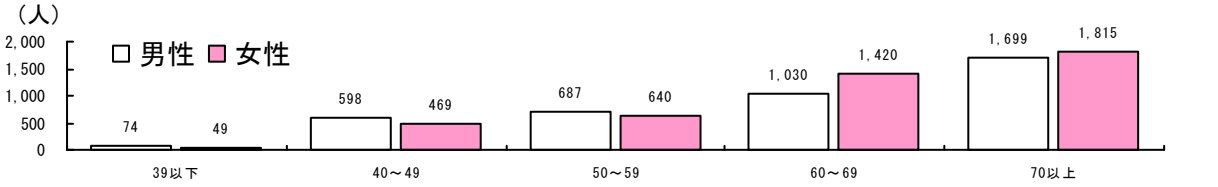


表 2　人間ドックの検査項目

内科診察	医師による打聴診等の診察
身体計測	身長・体重・ＢＭＩ・腹囲
眼科検査	視力検査・眼圧検査
聴力検査	自動オージオメータ
呼吸器系	胸部エックス線検査(2 方向)・肺機能検査
循環器系	心電図検査・眼底検査（両眼）・血圧測定
肝・すい臓検査	ＡＳＴ・ＡＬＴ・γ-ＧＴ・ＡＬＰ・総ビリルビン・ＨＢｓ抗原・アミラーゼ
脂質検査	総コレステロール・中性脂肪・ＨＤＬコレステロール・ＬＤＬコレステロール
代謝系	総蛋白・アルブミン・空腹時血糖・尿糖・ヘモグロビンA1c・尿酸
腎尿路系	尿蛋白・尿潜血・尿沈渣・クレアチニン・ｅＧＦＲ・尿比重・ＰＨ
血液一般	赤血球数・白血球数・血色素量・血小板数・末梢血液像・ヘマトクリット・ＭＣＶ･ＭＣＨ･ＭＣＨＣ ＲＦ･ＣＲＰ・血液型（ＡＢＯ・Ｒｈ）：初回のみ
消化器系	胃部エックス線検査・便潜血反応（2 日法）
子宮がん検診	視診・内診・子宮頸部細胞診検査
乳がん検診	マンモグラフィ
オプション項目	ＣＴ肺がん検診
	ＣＴ内臓脂肪測定
	腹部超音波検査　※職域ドックは含まれる
	前立腺がん検査(ＰＳＡ血液検査)
	乳房超音波検査(乳がん検診への追加)
	骨粗しょう症検診(ＤＥＸＡ法・骨密度測定)
	ＢＮＰ検査(心臓の状態をみる血液検査)
	喀痰細胞診検査(蓄痰 3 日法)
	胃の健康度診断（ヘリコバクターピロリ血清抗体・血清ペプシノゲン）
	血圧脈波検査
	Ｃ型肝炎ウイルス検査
	甲状腺ホルモン検査（ＴＳＨ・ＦＴ４）

※肺機能検査はコロナ感染拡大防止のため中止

表 3 各検査の受診者数と判定区分

単位：人

	受診者数			異常なし（A）		わずかな異常（B）		要観察（C）		要精検（D、E）		治療中（F）	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
身体計測	8,480	4,088	4,392	2,088	2,724	0	0	2,000	1,668	0	0	0	0
血　　圧	8,481	4,088	4,393	1,318	1,846	0	0	462	485	562	568	1,746	1,494
眼科検査	7,813	3,860	3,953	2,216	2,293	0	0	4	3	1,186	988	454	669
眼　　底	7,746	3,826	3,920	3,302	3,502	112	78	33	31	300	230	79	79
聴　　力	7,162	3,405	3,757	2,025	2,955	0	0	250	169	1,112	607	18	26
肺 機 能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎・尿路	8,481	4,088	4,393	2,505	2,449	324	452	720	765	458	632	81	95
肝・すい臓	8,481	4,088	4,393	1,676	2,830	0	2	1,627	1,235	722	283	63	43
脂　　質	8,481	4,088	4,393	1,099	937	0	0	1,159	895	919	1,105	911	1,456
代 謝 系	8,481	4,088	4,393	377	616	67	20	2,417	3,225	297	212	930	320
血液一般	8,481	4,088	4,393	2,418	2,870	943	708	337	405	370	356	20	54
心 電 図	8,471	4,086	4,385	2,341	2,963	735	639	143	47	493	537	374	199

表 4　オプション検査別年次推移受診者数

単位：人

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
ＣＴ肺がん検診	587	567	612	568	561
ＣＴ内臓脂肪測定	589	473	502	461	402
腹部超音波検査	4,271	4,364	4,317	4,333	3,461
前立腺がん検査	1,115	1,223	1,204	1,230	1,241
乳がん検診	3,212	3,083	3,078	2,992	2,852
乳房超音波検査	138	114	102	89	78
子宮がん検診	3,326	3,261	3,086	3,093	2,936
骨粗しょう症検診	3,629	1,208	1,059	1,097	1,041
ＢＮＰ検査	965	774	786	820	767
喀痰検査	43	43	45	51	50
胃の健康度診断	318	702	482	200	159
血圧脈波検査	521	375	372	339	236
Ｃ型肝炎ウイルス検査	82	68	80	59	74
甲状腺ホルモン検査	－	653	362	376	345

2）全国健康保険協会 生活習慣病予防健診

本年度の受診者数は 15,846 人で、前年度の 15,342 人より 504 人増加した。1,760 事業所が受診し、99 事業所が新規に本健診を受診した。そのうち検診車による巡回健診の受診者数は 1,124 人で、前年度の 1,050 人より 69 人増加した。

若年者を対象にした子宮がん検診の本年度の受診者は 390 人で、前年度の 397 人より 7 人減少した。

表 1　健診種別受診者数　　単位：人

	男　性	女　性	合　計
一　般　健　診　（35 歳以上）	7,612	7,200	14,812
付　加　健　診　（40 歳・50 歳）	312	332	644
子宮がん単独検診　（20 歳～38 歳）		390	390
合　　計	7,924	7,922	15,846

図 1　年代別受診者数

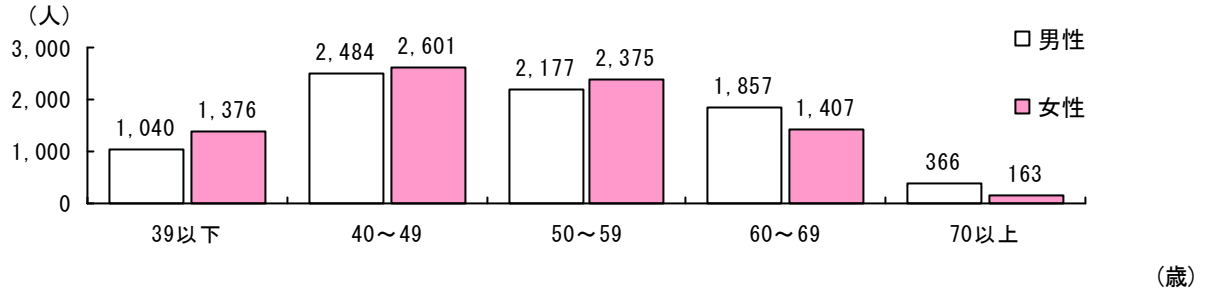


表 2　一般健診および付加健診の検査項目

一般健診	内　科　診　察	医師による打聴診等の診察
	身　体　計　測	身長・体重・ＢＭＩ・腹囲
	視　力　検　査	
	聴　力　検　査	自動オージオメータ
	呼　吸　器　系	胸部エックス線検査（直接撮影）
	循　環　器　系	心電図検査・血圧測定
	肝機能検査	ＡＳＴ・ＡＬＴ・γ-ＧＴ・ＡＬＰ
	代　謝　系	総コレステロール・中性脂肪・ＨＤＬコレステロール・ＬＤＬコレステロール 空腹時血糖・尿糖（空腹時）・尿酸
	消　化　器　系	胃部エックス線検査（直接撮影）・便潜血反応（2 日法）
	腎　尿　路　系	尿蛋白・尿潜血・クレアチニン・ｅＧＦＲ
	血　液　一　般	赤血球数・白血球数・血色素量・ヘマトクリット
付加健診（当該年度 40 歳及び 50 歳の希望者）		一般健診項目 眼底検査（両眼）・肺機能検査・腹部超音波検査・尿沈渣 血小板数・末梢血液像・総蛋白・アルブミン・総ビリルビン アミラーゼ・ＬＤ

※肺機能検査はコロナ感染拡大防止のため中止

表３　各検査の受診者数と判定区分　　単位：人

	受診者数			異常なし (1)		わずかな異常 (2)		要観察 (3)		要精検 (4､5)		治療中 (6)	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
身体計測	15,456	7,924	7,532	3,949	4,801	0	0	3,975	2,731	0	0	0	0
視　　力	15,437	7,920	7,517	5,945	5,831	0	0	11	5	1,680	1,331	284	350
聴　　力	15,428	7,908	7,520	6,129	7,017	0	0	276	138	1,473	319	30	46
血　　圧	15,456	7,924	7,532	3,513	4,754	0	0	1,013	792	1,408	928	1,990	1,058
脂　　質	15,456	7,924	7,532	2,188	2,896	0	0	2,383	1,816	2,400	1,897	953	923
肝機能等	15,456	7,924	7,532	3,901	5,925	4	10	2,465	1,269	1,476	296	78	32
血　　糖	15,456	7,924	7,532	3,501	5,418	3	1	3,473	1,804	334	98	613	211
尿　　酸	15,436	7,922	7,514	5,726	7,346	1,048	98	401	45	110	6	637	19
腎・尿路	15,456	7,924	7,532	6,274	5,416	336	496	707	705	533	872	74	43
血液一般	15,456	7,924	7,532	6,680	5,632	343	191	411	757	467	790	23	162
心電図	15,456	7,924	7,532	5,588	5,868	1,272	934	143	41	658	579	263	110
眼　　底	2,594	1,335	1,259	1,237	1,190	8	4	4	7	77	51	9	7
肺機能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表４　オプション検査別年次推移受診者数　　単位：人

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ＣＴ肺がん検診	436	457	466	459	454
ＣＴ内臓脂肪測定	454	449	433	431	387
腹部超音波検査	2,796	2,965	3,550	3,439	3,598
前立腺がん検査	935	1,032	939	967	1,036
乳がん検診	3,799	4,002	3,981	4,058	4,114
乳房超音波検査	788	815	840	819	725
子宮がん検診	3,584	3,785	3,647	3,750	3,772
骨粗しょう症検診	481	490	483	442	431
ＢＮＰ検査	849	799	790	888	811
喀痰検査	37	27	25	27	32
胃の健康度診断	472	953	1,072	391	301
血圧脈波検査	493	364	326	339	153
肝炎ウイルス検査(協会)	195	188	323	239	202
甲状腺ホルモン検査	－	686	550	509	503

3）定期健康診断　（労働安全衛生法に基づく）

本年度の実施事業所数は 1,476 で、その中で新規事業所数は 91 であった。
受診者数は 16,692 人で、前年度の 16,661 人より 31 人増加した。

なお受診者の職種によっては有機溶剤健康診断や鉛健康診断などの特殊健康診断を実施している。その内容については表 4 に示した。

表 1　健診種別受診者数　　単位：人

	男　性	女　性	合　計
定 期 Ａ 健 診	698	659	1,357
定 期 Ｂ 健 診	3,029	3,126	6,155
定 期 Ｃ 健 診	1,940	2,026	3,966
総　合　健　診	980	1,155	2,135
特定業務従事者健診	1,863	1,216	3,079
合　　計	8,510	8,182	16,692

図 1　年代別受診者数

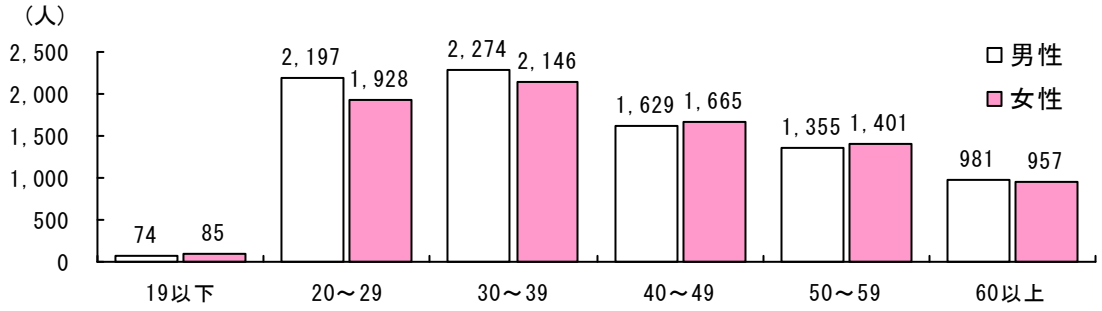


表 2　定期健康診断検査項目

定 期 Ａ 健 診	内科診察・問診（既往歴及び業務歴調査）・身体計測（身長、体重、ＢＭＩ） 血圧測定・視力検査・聴力検査・尿検査（糖・蛋白）・胸部エックス線検査
定 期 Ｂ 健 診	定期Ａ健診項目 脂質検査（中性脂肪、ＨＤＬコレステロール、ＬＤＬコレステロール） 肝機能（ＡＳＴ、ＡＬＴ、γ-ＧＴ）・血液一般（赤血球数、血色素量） 血糖・心電図・腹囲測定（ＢＭＩ 20 以上で測定）
定 期 Ｃ 健 診	定期Ｂ健診項目・ヘモグロビンＡ1ｃ　　※腹囲測定は全員測定
総　合　健　診	健康保険組合、共済組合等で定期健診にがん検診等が追加されている健診
特定業務従事者健診	内科診察・問診（既往歴及び業務歴調査）・身体計測（身長、体重、ＢＭＩ） 血圧測定・視力検査・聴力検査・尿検査（糖・蛋白） 脂質検査（中性脂肪、ＨＤＬコレステロール、ＬＤＬコレステロール） 肝機能（ＡＳＴ、ＡＬＴ、γ-ＧＴ）・血液一般（赤血球数、血色素量） 血糖・心電図・腹囲測定

表 3 各検査の受診者数と判定区分　　単位：人

	受診者数			異常なし（A）		わずかな異常（B）		要観察（C）		要精検（D、E）		治療中（F）	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
身体計測	16,686	8,505	8,181	4,652	5,473	0	0	3,853	2,708	0	0	0	0
視　　力	16,331	8,282	8,049	6,511	6,256	0	0	6	9	1,620	1,555	145	229
聴　　力	16,303	8,263	8,040	7,463	7,670	1	0	89	66	693	271	17	33
血　　圧	16,689	8,507	8,182	4,796	6,051	0	0	1,298	713	1,358	740	1,055	678
脂　　質	15,168	7,649	7,519	3,177	4,148	0	0	2,110	1,577	1,867	1,304	495	490
肝機能等	14,819	7,392	7,427	4,122	6,242	84	83	1,872	803	1,279	286	35	13
糖 検 査	16,682	8,502	8,180	5,269	5,677	18	10	2,582	2,229	300	133	333	131
尿　　酸	5,289	2,652	2,637	1,970	2,580	360	25	128	27	41	2	153	3
腎・尿路	16,679	8,501	8,178	7,921	7,493	35	29	257	293	240	333	48	30
血液一般	15,036	7,535	7,501	6,892	5,827	176	96	241	879	210	577	16	122
心 電 図	13,983	6,939	7,044	5,360	5,690	918	822	83	42	459	454	119	36
眼　　底	3,510	1,597	1,913	1,480	1,810	9	10	10	7	80	62	18	24

表 4　特殊健康診断実施状況（延べ人数）　単位：人

	受診者数
有機溶剤健康診断	1,495
鉛健康診断	307
特定化学物質健康診断	1,413
じん肺健康診断	332
石綿健康診断	324
騒音健康診断	195
電離放射線健康診断	350

4）特定健康診査

特定健康診査は、40 歳から 74 歳の人間ドック・生活習慣病予防健診の中でも実施しているが、ここでは巡回健診等の実施状況について表 1、表 2 に示した。

本年度の受診者数は 4,990 人で前年度の 5,038 人より 48 人減少した。

表 1　年代別受診者数　　単位：人

	受診者数	男　性	女　性
40～49 歳	565	223	342
50～59 歳	718	227	491
60～69 歳	1,928	720	1,208
70～74 歳	1,779	712	1,067
合　計	4,990	1,882	3,108

表 2　各検査の受診者数と判定区分　　単位：人

	受診者数			異常なし（A）		わずかな異常（B）		要観察（C）		要精検（D、E）		治療中（F）	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
身体計測	4,990	1,882	3,108	977	2,279	0	0	905	829	0	0	0	0
血　圧	4,990	1,882	3,108	519	1,205	0	0	194	365	396	643	773	895
脂　質	4,990	1,882	3,108	616	844	0	0	556	689	417	807	293	768
肝機能	4,990	1,882	3,108	1,134	2,558	0	0	481	403	240	127	27	20
糖検査	4,990	1,882	3,108	732	1,349	1	2	775	1,494	118	83	256	180
尿検査	4,988	1,880	3,108	1,756	3,013	0	0	45	40	37	19	42	36
貧　血	4,555	1,784	2,771	1,496	2,290	0	0	159	331	117	121	12	29
心電図	4,499	1,788	2,711	1,062	1,831	327	373	45	26	232	404	122	77
眼　底	3,786	1,562	2,224	1,403	2,014	33	41	12	15	106	142	8	12
腎機能	4,195	1,767	2,428	1,399	1,990	0	0	226	229	136	202	6	7

表 3　特定健康診査検査項目

必須項目	理学的検査・身長・体重・ＢＭＩ・腹囲・血圧 肝機能検査（ＡＳＴ・ＡＬＴ・γ－ＧＴ） 血中脂質検査（中性脂肪・ＨＤＬコレステロール・ＬＤＬコレステロール） 血糖検査（空腹時）　又は　ヘモグロビンＡ1ｃ検査 尿検査（糖・蛋白）
詳細項目	貧血検査（赤血球・血色素量・ヘマトクリット） 心電図検査、　眼底検査（両眼）、　クレアチニン（ｅＧＦＲ）

5）後期高齢者健康診査

後期高齢者健康診査は、センター内では人間ドックの中でも実施しているが、ここでは巡回健診での実施状況について表 1、表 2 に示した。

なお本年度の受診者数は 2,684 人で前年度の 2,585 人より 99 人増加した。

表 1　年代別受診者数　　単位：人

	受診者数	男　性	女　性
65～74 歳	61	35	26
75～79 歳	1,078	394	684
80 歳以上	1,545	610	935
合　計	2,684	1,039	1,645

表 2　各検査の受診者数と判定区分　　単位：人

	受診者数			異常なし（A）		わずかな異常（B）		要観察（C）		要精検（D、E）		治療中（F）	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
身体計測	2,683	1,038	1,645	717	1,223	0	0	321	422	0	0	0	0
血　圧	2,684	1,039	1,645	182	264	0	0	95	157	139	290	623	934
脂　質	2,684	1,039	1,645	459	494	0	0	286	378	131	263	163	510
肝機能	2,684	1,039	1,645	746	1,412	0	0	214	182	64	38	15	13
糖検査	2,684	1,039	1,645	269	482	3	2	496	906	83	89	188	166
尿検査	2,677	1,036	1,641	923	1,537	0	0	51	43	32	31	30	30
貧　血	2,682	1,038	1,644	638	1,125	0	0	185	366	201	127	14	26
心電図	2,632	1,011	1,621	374	805	205	245	58	28	225	407	149	136
眼　底	1,636	697	939	569	796	53	53	2	8	71	76	2	6
腎機能	2,684	1,039	1,645	620	1,023	0	0	245	333	166	284	8	5

6）若年者健康診査

40 歳未満の鶴岡市・三川町在住者を対象として実施している。
本年度の受診者数は 762 人で、前年度の 756 人より 6 人増加した。

表 1　年代別受診者数　　単位：人

	受診者数	男　性	女　性
～19 歳	6	4	2
20～24 歳	54	32	22
25～29 歳	130	61	69
30～34 歳	241	95	146
35～39 歳	331	142	189
合　　計	762	334	428

表 2　各検査の受診者数と判定区分　　単位：人

	受 診 者 数			異常なし（A）		わずかな異常（B）		要観察（C）		要精検（D、E）		治療中（F）	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
身体計測	762	334	428	188	314	0	0	146	114	0	0	0	0
血　　圧	762	334	428	197	361	0	0	58	31	66	32	13	4
脂　　質	759	332	427	136	275	0	0	104	99	81	50	11	3
肝 機 能	759	332	427	181	373	0	0	84	40	66	14	1	0
糖 検 査	762	334	428	204	255	2	0	114	164	9	7	5	2
尿 検 査	762	334	428	327	419	0	0	5	2	1	5	1	2
貧　　血	759	332	427	321	347	0	0	6	44	5	32	0	4
心 電 図	762	334	428	266	339	43	42	1	1	23	41	1	5
眼　　底	69	28	41	28	41	0	0	0	0	0	0	0	0
腎 機 能	759	332	427	327	417	0	0	0	0	5	9	0	1

表 3　検査項目

検査項目	理学的検査・身長・体重・ＢＭＩ・腹囲・血圧 肝機能検査（ＡＳＴ・ＡＬＴ・γ－ＧＴ） 血中脂質検査（中性脂肪・ＨＤＬコレステロール・ＬＤＬコレステロール） 血糖検査（空腹時）　又は　ヘモグロビンＡ1ｃ検査 尿検査（糖・蛋白） 貧血検査（赤血球・血色素量・ヘマトクリット） 心電図検査、　眼底検査（両眼）、　クレアチニン（ｅＧＦＲ）

（4）特定保健指導

本年度の特定保健指導初回面接実施者数は 1,296 人で、前年度の 1,146 人より 150 人増加した。

特定保健指導実施状況を表 1 に示した。支援レベル別では動機づけ支援が 774 人、積極的支援が 522 人であった。評価のできた者は動機付け支援が 754 人（97.4%）、積極的支援が 316 人（60.5%）であった。

なお、積極的支援のプログラムは表 2 に示した。

評価ができた者の腹囲・体重の変化、改善率を表 3 に示した。体重の改善率、腹囲の改善率ともに、動機付け支援より積極的支援の方が高い結果となった。

評価時に希望者に対し血液検査等（フォローアップ健診）を実施した。本年度の受診者数は 276 人（男性 175 人、女性 101 人）であった。

表 1　特定保健指導実施状況　　単位：人

区分		特定保健指導初回面接実施者数											
		鶴岡市・三川町国保			協会けんぽ			その他健保組合			動機付け支援合計	積極的支援合計	合計
		動機付け支援	積極的支援	計	動機付け支援	積極的支援	計	動機付け支援	積極的支援	計			
男性	40～44 歳	6	9	15	37	70	107	8	5	13	51	84	135
	45～49 歳	7	14	21	33	58	91	12	23	35	52	95	147
	50～54 歳	9	12	21	33	65	98	13	18	31	55	95	150
	55～59 歳	4	10	14	28	38	66	1	13	14	33	61	94
	60～64 歳	9	16	25	16	29	45	2	8	10	27	53	80
	65～69 歳	57	0	57	21	0	21	8	0	8	86	0	86
	70～74 歳	67	0	67	16	0	16	1	0	1	84	0	84
	計	159	61	220	184	260	444	45	67	112	388	388	776
女性	40～44 歳	9	1	10	37	19	56	2	2	4	48	22	70
	45～49 歳	4	4	8	68	21	89	14	5	19	86	30	116
	50～54 歳	6	6	12	52	22	74	7	6	13	65	34	99
	55～59 歳	4	8	12	27	17	44	9	6	15	40	31	71
	60～64 歳	10	5	15	19	8	27	4	4	8	33	17	50
	65～69 歳	43	0	43	12	0	12	3	0	3	58	0	58
	70～74 歳	50	0	50	1	0	1	5	0	5	56	0	56
	計	126	24	150	216	87	303	44	23	67	386	134	520
合　計		285	85	370	400	347	747	89	90	179	774	522	1,296
									評価実施数		757	316	1,070
									（%）		(97.8)	(60.5)	(82.6)

※初回面接時の個別支援のみの依頼があり、12 人に実施した。

表 2　積極的支援プログラム

【180 ポイント A(個別面談あり)】

支援の種類	回	実施時期	支援手段
初回面接	1	0	個別支援
継続支援	2	2 週間後	電話
	3	1 ヵ月後	個別支援
	4	2 ヵ月後	電話
	5	3 ヵ月後	e-mail または手紙

【180 ポイント B（個別面談なし】

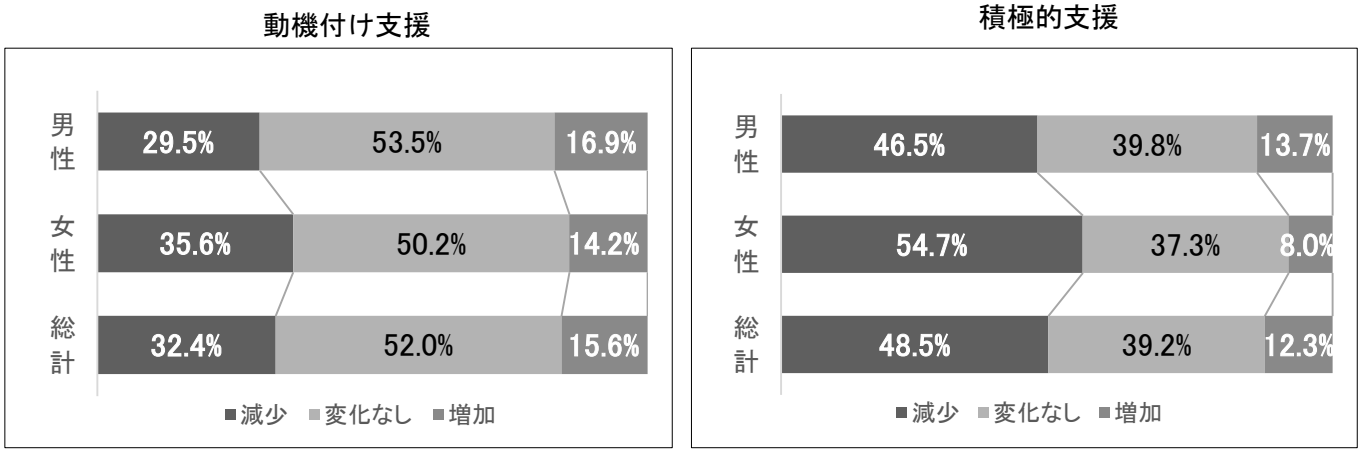
支援の種類	回	実施時期	支援手段
初回面接	1	0	個別支援
継続支援	2	2 週間後	e-mail
	3	1 ヵ月後	電話
	4	2 ヵ月後	e-mail
	5	2 ヵ月半後	電話
	6	3 ヵ月半後	e-mail

表 3　特定保健指導改善状況

【腹囲、体重の変化】

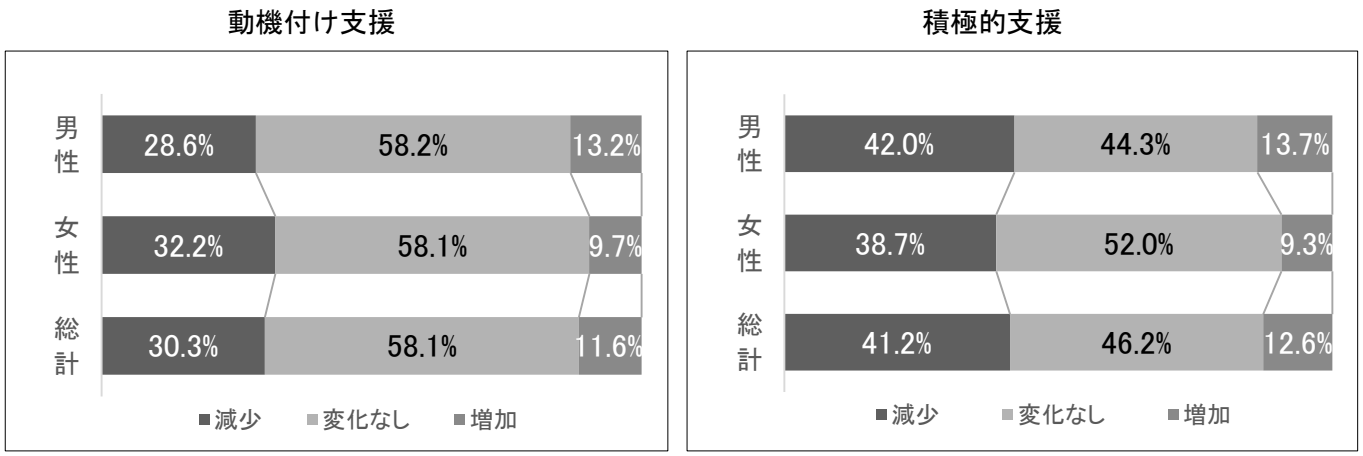
	平均	
	動機付け支援	積極的支援
腹囲(cm)	−0.5	−1.4
体重(kg)	−0.5	−1.1

【腹囲の改善率】



※減少≦-1.1 cm　変化なし±1.0 cm　増加≧1.1 cm　とした

【体重の改善率】



※減少≦−1.1 kg　変化なし±1.0 kg　増加≧1.1 kg　とした

(5)　呼吸器検診

山形県医師会の呼吸器検診中央委員会の規定によると、「呼吸器検診」は、健康増進法に基づく肺がん検診、感染症法に基づく結核検診、労働安全衛生法に基づく定期健康診断の対象者に行うこととされている。本項でもこれに準じており、従って後述の「肺がん検診」の受診者も含めて検討している。

本年度の受診者数は 46,984 人で、前年度の 46,752 人より 232 人増加した。

表 1 は健診区分別の内訳であるが、要精検者数は 1,104 人（要精検率 2.3%）、精検受診者数は 856 人（精検受診率 77.5%）であった。なお、表 1 の詳細を表 2 に示した。

肺がん発見数は 19 人で、一般住民から 10 人、職域・その他から 9 人発見された。図 1 に男女別の年代別受診者数・がん発見率を示した。

表 1　健診区分別の内訳　　単位：人　( )内%

	受診者数	要精検者数(率)	精検受診者数(率)	がん(発見率)
一般住民	14,344	530 (3.7)	459 (86.6)	10 (0.07)
職域・その他	30,286	436 (1.4)	335 (76.8)	9 (0.03)
福祉施設等の入居者※	1,441	135 (9.4)	59 (43.7)	0 (0.00)
学童・生徒	913	3 (0.3)	3 (100.0)	0 (0.00)
合計	46,984	1,104 (2.3)	856 (77.5)	19 (0.04)

※福祉施設等の入居者のうち 807 人はポータブル撮影を行った。

図 1　男女別の年代別受診者数・がん発見率

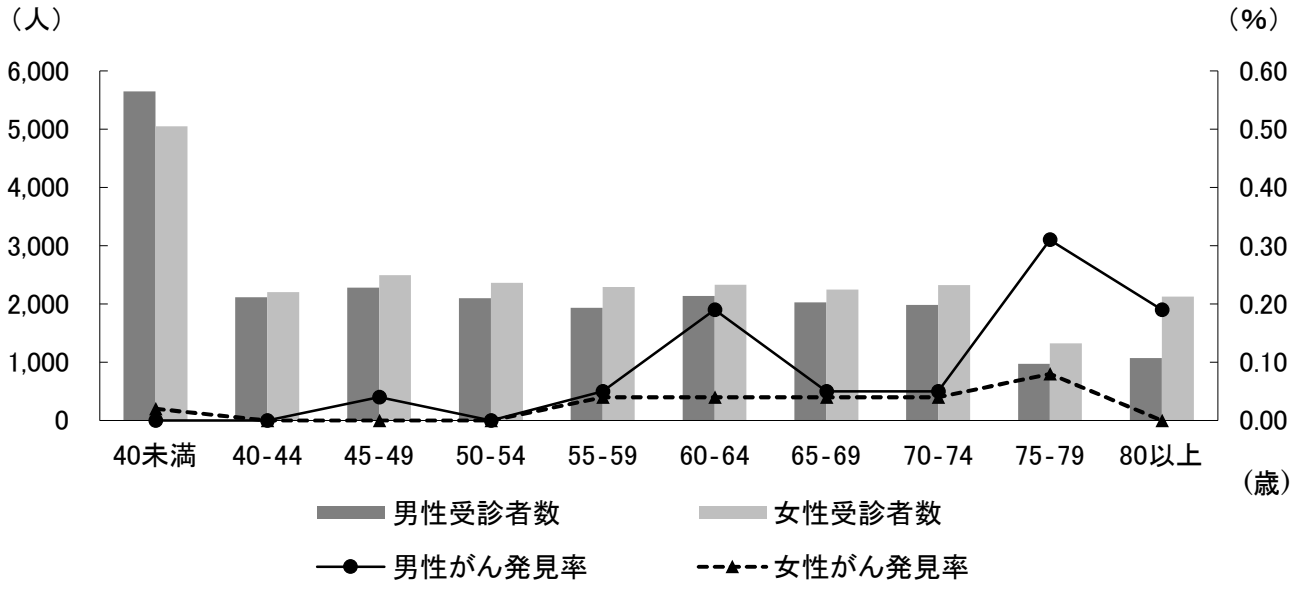


表2　呼吸器検診成績表

令和5年12月末現在

性別	年齢区分	X線 最終決定判定区分別 受診者数（比較読影による） X線検査受診者数	a) A 読影不能 再撮影	b) B 異常所見を認めない	c) C 異常所見を認めるが 精査不要	d) D 肺癌以外の疾患の精査	e) E 肺癌に対する精査	E判定に対する精検受診者数	精検確定結果（回報書による） a) 精検完了者数	b) 原発性肺癌確診患者数	c) その他の悪性新生物患者数	d) その他の新生物患者数	精検未受診～未完了の原発性肺癌疑診患者数	D判定に対する精検受診者数	D判定からの肺癌確診患者数	DE判定からの治療を要する結核患者数
男性	40歳未満	5,645	0	5,220	379	12	34	28	28	0	0	0	6	8	0	0
	40～44歳	2,113	0	1,812	281	3	17	15	15	0	0	0	2	1	0	0
	45～49歳	2,281	0	1,884	361	10	26	20	20	1	0	0	6	6	0	0
	50～54歳	2,096	0	1,687	381	7	21	15	15	0	0	0	6	2	0	0
	55～59歳	1,934	0	1,469	410	16	39	27	27	1	0	1	12	9	0	0
	60～64歳	2,135	0	1,601	466	25	43	33	33	4	0	0	10	21	0	0
	65～69歳	2,026	0	1,413	531	22	60	53	53	1	1	2	7	18	0	0
	70～74歳	1,979	0	1,314	576	26	63	48	48	1	0	1	15	19	0	0
	75～79歳	968	0	581	328	21	38	34	34	3	0	0	4	16	0	1
	80歳以上	1,071	0	582	379	48	62	48	44	2	0	0	18	33	0	0
	男性計	22,248	0	17,563	4,092	190	403	321	317	13	1	4	86	133	0	1
女性	40歳未満	5,050	0	4,818	209	10	13	12	12	0	0	0	1	7	1	0
	40～44歳	2,203	0	1,949	238	5	11	10	10	0	0	0	1	5	0	0
	45～49歳	2,494	0	2,154	314	5	21	17	17	0	1	0	4	4	0	0
	50～54歳	2,363	0	1,890	443	5	25	22	22	0	0	0	3	5	0	0
	55～59歳	2,289	0	1,758	490	9	32	28	28	1	0	3	4	6	0	0
	60～64歳	2,329	0	1,671	615	13	30	27	27	1	0	1	3	10	0	0
	65～69歳	2,246	0	1,555	629	12	50	44	44	1	0	0	6	9	0	0
	70～74歳	2,320	0	1,639	611	12	58	55	55	1	0	2	3	11	0	0
	75～79歳	1,320	0	922	345	10	43	36	35	1	1	1	8	7	0	0
	80歳以上	2,122	0	1,310	665	48	99	60	57	0	0	1	42	27	0	0
	女性計	24,736	0	19,666	4,559	129	382	311	307	5	2	8	75	91	1	0
男女計		46,984	0	37,229	8,651	319	785	632	624	18	3	12	161	224	1	1

前年度合計		46,752	0	38,119	7,559	304	770	638	625	14	6	15	145	218	1	2

(6) がん検診

臓器別受診者数の年次推移と臓器別がん発見数の年次推移は表 1、表 2 のとおりである。

表 1　臓器別受診者数の年次推移　　単位：人

	胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診		乳がん検診		子宮がん検診	前立腺がん検診
				CT 検査		超音波検査		
平成 25 年度	26,596	31,336	19,485	966	7,484	224	7,358	3,087
平成 26 年度	26,655	31,703	18,940	973	7,517	237	7,507	3,205
平成 27 年度	26,588	32,404	18,626	1,090	8,029	405	7,910	3,333
平成 28 年度	26,973	33,229	18,421	1,074	8,472	850	8,113	3,274
平成 29 年度	26,587	32,985	17,712	1,131	8,628	1,003	8,121	3,228
平成 30 年度	26,039	33,170	17,259	1,108	8,508	1,053	8,241	3,045
令和元年度	25,693	33,609	17,080	1,098	8,524	1,080	8,405	3,376
令和 2 年度	25,299	33,614	16,233	1,160	8,582	1,105	8,170	3,283
令和 3 年度	25,723	34,301	16,675	1,144	8,591	1,083	8,318	3,337
令和 4 年度	25,623	34,462	16,349	1,119	8,636	960	8,298	3,402

※肺がん検診の X 線検査と CT 検査、乳がん検診のマンモグラフィと乳房超音波検査は併用で検診を実施している。

表 2　臓器別がん発見数の年次推移　　単位：人　( )内%

	胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診		乳がん検診		子宮がん検診	前立腺がん検診
				CT 検査のみからの発見		超音波検査のみからの発見		
平成 25 年度	40	76	10	4	17	2	10	10
平成 26 年度	40	81	9	4	16	2	7	9
平成 27 年度	41	69	17	4	17	0	15	12
平成 28 年度	26	73	12	0	19	2	9	8
平成 29 年度	29	44	18	0	15	1	4	11
平成 30 年度	32	57	7	0	13	0	4	13
令和元年度	15	56	12	3	15	0	2	15
令和 2 年度	18	58	9	1	12	1	3	14
令和 3 年度	25	60	9	1	18	2	2	23
令和 4 年度	19	54	10	3	24	1	5	22
（がん発見率）	(0.07)	(0.16)	(0.06)	(0.27)	(0.28)	(0.10)	(0.06)	(0.65)

1）胃がん検診

本年度の受診者数は 25,623 人(男性 13,438 人、女性 12,185 人)で、前年度の 25,723 人より 100 人減少した。

地域検診・職域検診別の内訳を表 1 に、精検結果を表 2 に、詳細を表 3 に示した。胃がん発見数は地域検診の 13 人（男性 11 人、女性 2 人）と職域検診の 6 人（男性 5 人、女性 1 人）の計 19 人であった。食道がんの発見数は 4 人であった。

X 線画像診断にて慢性胃炎が認められたのは、11,060 人(男性 6,019 人、女性 5,041 人)で、全体の 43.2%であった。

男女別の年代別受診者数・がん発見率を図 1 に示した。

表 1　地域検診･職域検診別の内訳　　単位:人　( )内%

	受診者数	要精検者数(率)	精検受診者数(率)	がん(発見率)
地域検診	8,153	525（6.4）	408（77.7）	13（0.16）
職域検診	17,470	598（3.4）	397（66.4）	6（0.03）
合　計	25,623	1,123（4.4）	805（71.7）	19（0.07）

表 2　地域検診・職域検診別にみた精検結果　（延べ人数）　　単位：人

		地域検診	職域検診
精検結果	胃がん	13	6
	胃がん疑い	0	0
	胃ポリープ	37	31
	胃潰瘍	3	9
	十二指腸潰瘍	4	4
	共存潰瘍	0	0
	食道がん	2	2
	その他（食道がんを除く）	345	317
	異常なし	30	44

図 1　男女別の年代別受診者数・がん発見率

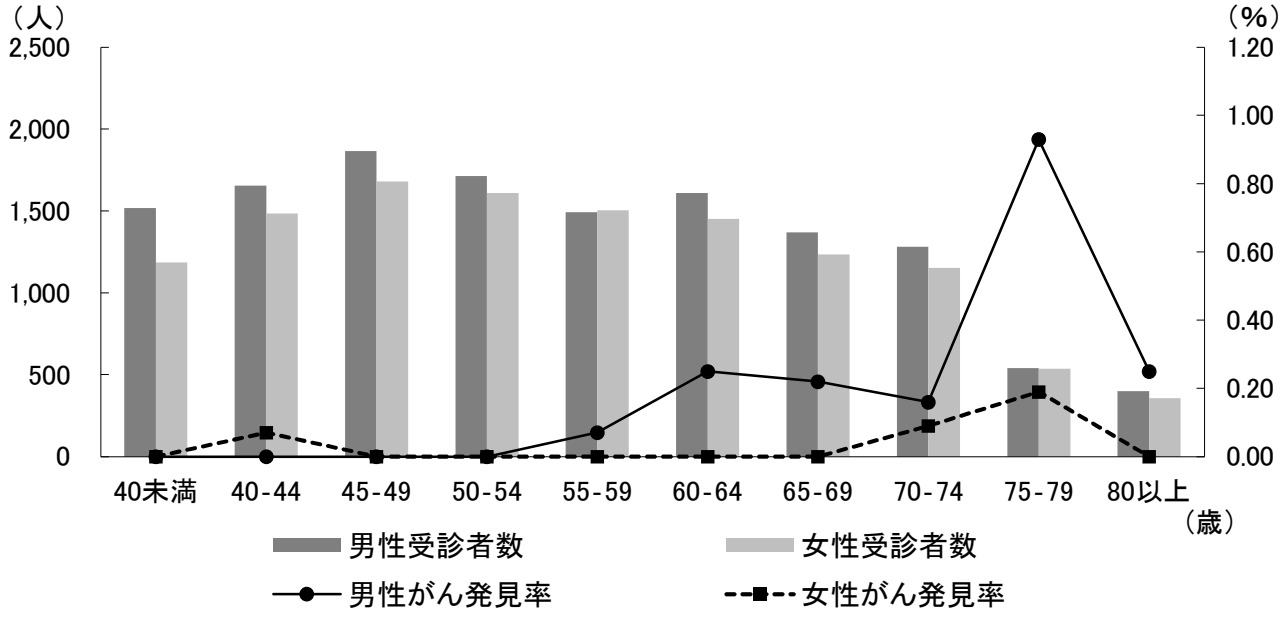


表３　胃がん検診成績表

令和5年12月末現在　※別表

区分		一次検診						精密検査																胃がん(確診)	
		A	判定区分			B	B／A	C	C／B	検査項目内訳					精検結果（発見疾病延べ数）									D/B	D/A
		受診者数	異常なし	精検不要 慢性胃炎	精検不要 その他	要精検者数	要精検率（%）	受診者数	受診率（%）	内視鏡	直接撮影	併用	その他	生検再掲	D 胃がん	胃がん疑い	胃ポリープ	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	共存潰瘍	その他	異常なし	経過観察	陽性反応適中度（%）	がん発見率（%）
男性	40歳未満	1,517	1,177	311	2	27	1.8	18	66.7	18	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	14	2	0	0.00	0.00
	40 ～ 44歳	1,654	1,168	448	2	36	2.2	23	63.9	23	0	0	0	2	0	0	3	1	1	0	18	2	0	0.00	0.00
	45 ～ 49歳	1,866	1,181	608	2	75	4.0	37	49.3	37	0	0	0	3	0	0	3	2	0	0	29	5	0	0.00	0.00
	50 ～ 54歳	1,712	958	685	0	69	4.0	35	50.7	35	0	0	0	2	0	0	3	0	1	0	27	4	0	0.00	0.00
	55 ～ 59歳	1,491	720	685	3	83	5.6	46	55.4	46	0	0	0	11	1	0	1	3	0	0	37	5	0	1.20	0.07
	60 ～ 64歳	1,610	601	895	3	111	6.9	73	65.8	73	0	0	0	15	4	0	8	1	1	0	59	4	1	3.60	0.25
	65 ～ 69歳	1,369	368	866	4	131	9.6	96	73.3	96	0	0	0	17	3	0	6	2	0	0	82	7	0	2.29	0.22
	70 ～ 74歳	1,281	280	843	0	158	12.3	118	74.7	118	0	0	0	21	2	0	6	1	1	0	110	5	0	1.27	0.16
	75 ～ 79歳	539	96	386	0	57	10.6	50	87.7	50	0	0	0	12	5	0	4	0	0	0	41	2	0	8.77	0.93
	80歳以上	399	67	292	0	40	10.0	36	90.0	36	0	0	0	8	1	0	9	0	0	0	30	3	1	2.50	0.25
	小計	11,921	5,439	5,708	14	760	6.4	514	67.6	514	0	0	0	91	16	0	43	10	4	0	433	37	2	2.11	0.13
	男性計	13,438	6,616	6,019	16	787	5.9	532	67.6	532	0	0	0	91	16	0	43	11	5	0	447	39	2	2.03	0.12
女性	40歳未満	1,184	954	213	4	13	1.1	10	76.9	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	3	0	0.00	0.00
	40 ～ 44歳	1,485	1,122	333	10	20	1.3	18	90.0	18	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	7	8	0	5.00	0.07
	45 ～ 49歳	1,679	1,143	493	13	30	1.8	20	66.7	20	0	0	0	3	0	0	2	0	0	0	16	3	0	0.00	0.00
	50 ～ 54歳	1,609	1,020	546	13	30	1.9	19	63.3	19	0	0	0	5	0	0	5	0	0	0	13	2	0	0.00	0.00
	55 ～ 59歳	1,503	813	644	10	36	2.4	30	83.3	30	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	26	3	0	0.00	0.00
	60 ～ 64歳	1,450	640	765	3	42	2.9	36	85.7	36	0	0	0	4	0	0	3	0	0	0	30	4	0	0.00	0.00
	65 ～ 69歳	1,233	459	720	4	50	4.1	43	86.0	43	0	0	0	5	0	0	2	1	0	0	35	7	0	0.00	0.00
	70 ～ 74歳	1,151	364	718	8	61	5.3	52	85.2	52	0	0	0	9	1	0	4	0	2	0	47	2	0	1.64	0.09
	75 ～ 79歳	535	148	360	3	24	4.5	21	87.5	21	0	0	0	3	1	0	4	0	0	0	16	1	0	4.17	0.19
	80歳以上	356	72	249	5	30	8.4	24	80.0	24	0	0	0	4	0	0	1	0	0	0	22	2	0	0.00	0.00
	小計	11,001	5,781	4,828	69	323	2.9	263	81.4	263	0	0	0	35	3	0	25	1	3	0	212	32	0	0.93	0.03
	女性計	12,185	6,735	5,041	73	336	2.8	273	81.3	273	0	0	0	35	3	0	25	1	3	0	219	35	0	0.89	0.02
合計		25,623	13,351	11,060	89	1,123	4.4	805	71.7	805	0	0	0	126	19	0	68	12	8	0	666	74	2	1.69	0.07
検診車		4,669	1,977	2,404	31	257	5.5	187	72.8	187	0	0	0	32	7	0	22	3	1	0	148	18	1	2.72	0.15
施設		20,954	11,374	8,656	58	866	4.1	618	71.4	618	0	0	0	94	12	0	46	9	7	0	518	56	1	1.39	0.06
地域検診		8,153	2,974	4,623	31	525	6.4	408	77.7	408	0	0	0	79	13	0	37	3	4	0	347	30	1	2.48	0.16
職域他検診		17,470	10,377	6,437	58	598	3.4	397	66.4	397	0	0	0	47	6	0	31	9	4	0	319	44	1	1.00	0.03
前年度合計		25,723	13,182	11,238	109	1,194	4.6	885	74.1	885	0	0	0	140	25	0	71	20	4	0	725	83	3	2.09	0.10

付）胃の健康度診断（ヘリコバクターピロリ血清抗体・血清ペプシノゲン）

本年度の受診者数は 501 人(男性 244 人、女性 257 人)で、前年度の 711 人より 210 人減少した。胃の健康度診断は、一度除菌すると検査対象にならず、受診者数は年々減少傾向にある。

胃がんリスク別に見た各群の人数・率を表 1 に、年代別を図 1 に示した。

また、表 2 に X 線画像診断で慢性胃炎が認められた A 群および BCD 群の追跡調査結果を示した。医療機関を受診した 119 人（68.8%）のうち胃がんは B 群から 1 人発見された。

表１　ＡＢＣＤ群の件数・率（男女計）　　単位：人　( )内%

		ヘリコバクターピロリ血清抗体価			
		陰性		**陽性**	
ペプシノゲン測定	**萎縮なし**	Ａ群	361　(72.0)	Ｂ群	84　(16.8)
	萎縮あり	Ｄ群	9　(1.8)	Ｃ群	47　(9.4)

図１　年代別のＡＢＣＤ群の率（男女計）

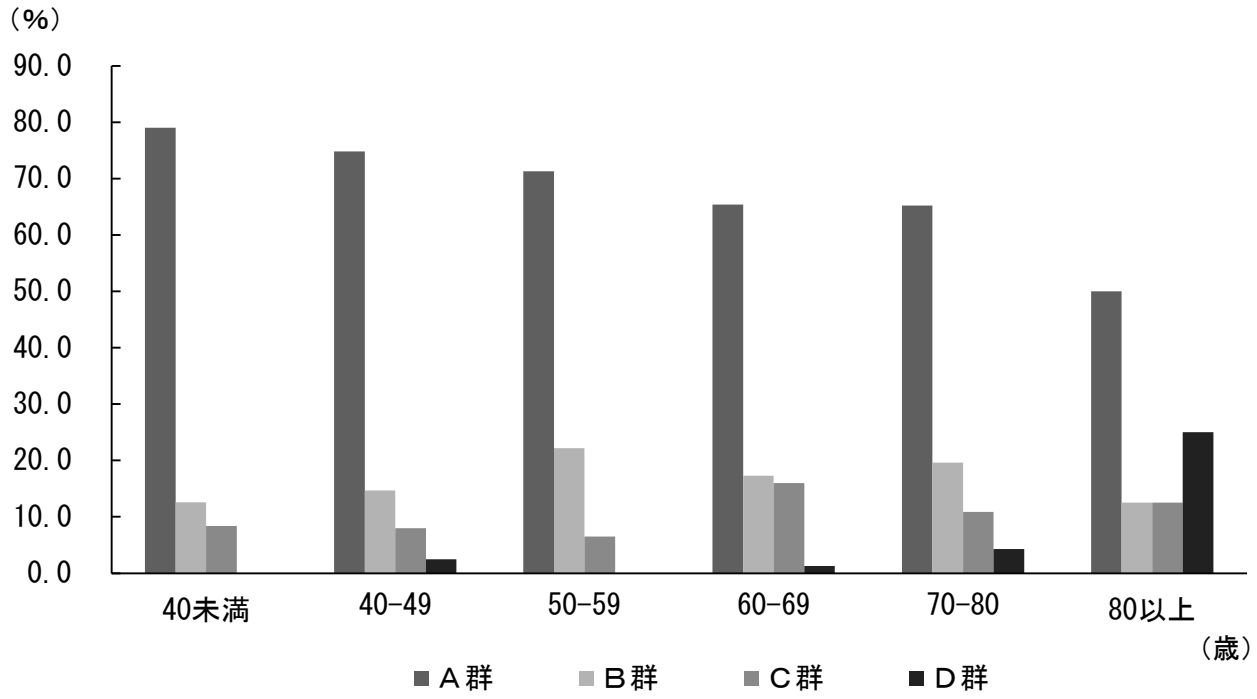


表2 胃の健康度診断 追跡調査結果

令和5年12月末現在

区分		受診者数	胃の健康度診断結果						精密検査									
											精検結果（延べ数）							
			A群	①A群（慢性胃炎あり）	②B群	③C群	④D群	①～④要受診者数	⑤医療機関受診者数	⑤/①～④受診率（%）	胃がん	胃がん疑い	胃ポリープ	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	共存潰瘍	その他	異常なし
男性	40歳未満	42	30	1	7	4	0	12	10	83.3	0	0	0	0	0	0	7	3
	40～49歳	80	55	5	12	6	2	25	14	56.0	0	0	0	0	0	0	14	0
	50～59歳	51	35	5	10	1	0	16	11	68.8	0	0	0	0	0	0	9	2
	60～69歳	45	31	2	8	3	1	14	7	50.0	0	0	1	0	0	0	6	0
	70～79歳	22	8	5	4	4	1	14	8	57.1	0	0	0	0	0	0	8	0
	80歳以上	4	1	0	0	1	2	3	3	100.0	0	0	0	0	0	0	3	0
	男性計	244	160	18	41	19	6	84	53	63.1	0	0	1	0	0	0	47	5
女性	40歳未満	53	42	2	5	4	0	11	7	63.6	0	0	0	0	0	0	6	1
	40～49歳	83	61	1	12	7	2	22	18	81.8	1	0	1	0	0	0	13	3
	50～59歳	57	34	3	14	6	0	23	16	69.6	0	0	0	0	0	0	15	1
	60～69歳	36	18	2	6	10	0	18	14	77.8	0	0	0	1	0	0	12	1
	70～79歳	24	11	6	5	1	1	13	10	76.9	0	0	0	0	0	0	9	1
	80歳以上	4	2	1	1	0	0	2	1	50.0	0	0	0	0	0	0	1	0
	女性計	257	168	15	43	28	3	89	66	74.2	1	0	1	1	0	0	56	7
合計		501	328	33	84	47	9	173	119	68.8	1	0	2	1	0	0	103	12
前年度合計		711	470	43	114	70	14	241	157	65.1	2	0	8	2	4	0	135	14

2）大腸がん検診

本年度の受診者数は 34,462 人(男性 16,381 人、女性 18,081 人)で、前年度の 34,301 人より 161 人増加した。

地域検診・職域検診別の内訳を表 1 に、精検結果を表 2 に、詳細を表 4 に示した。大腸がん発見数は地域検診の 33 人(男性 17 人、女性 16 人)と職域検診の 21 人(男性 16 人、女性 5 人)の計 54 人であった。男女別の年代別受診者数・がん発見率を図 1 に示した。男女別では男性にがんが多く発見された。

がん発見数 54 人の便潜血反応との関連について表 3 に示した。2 日分とも陽性のがん発見率が 10.67%で、1 日分のみ陽性の 1.38%より著明に高かったが、一方でがんが発見された 54 人中 19 人(35.2%)が 1 日分のみ陽性であった。このことからも、1 日分のみ陽性、2 日分とも陽性のいずれの場合も精密検査の必要性に変わりのないことがわかる。

表 1　地域検診・職域検診別の内訳　　単位：人　( )内%

	受診者数	要精検者数(率)	精検受診者数(率)	がん(発見率)
地域検診	13,316	829 (6.2)	619 (74.7)	33 (0.25)
職域検診	21,146	878 (4.2)	566 (64.5)	21 (0.10)
合　計	34,462	1,707 (5.0)	1,185 (69.4)	54 (0.16)

表 2　地域検診・職域検診別にみた精検結果 (延べ人数)　　単位：人

		地域検診	職域検診
精検結果	大腸がん	33	21
	大腸がん疑い	0	0
	大腸ポリープ	337	268
	その他の疾患	27	40
	異常なし	222	238

図 1　男女別の年代別受診者数・がん発見率

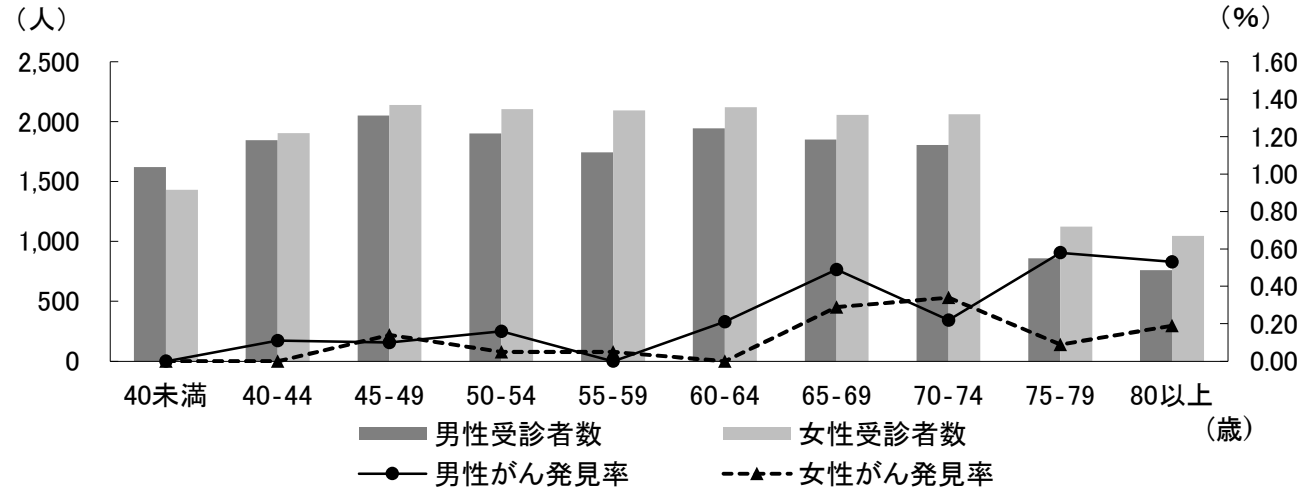


表 3　便潜血反応の結果とがん発見数　　単位：人　( )内%

	要精検者数	精検受診者数 (率)	がん発見数 (陽性反応的中度)
1 日分 (＋)	1,379	929 (67.4)	19 (1.38)
2 日分 (＋)	328	256 (78.0)	35 (10.67)

表4　大腸がん検診成績表

令和5年12月末現在　　*別表

区分		A 検診受診者数	材料不適者数	便潜血陰性者数	B 要精検者数	B/A 要精検率（%）	C 精密検査受診者数	C/B 精密検査受診率（%）	精検項目内訳 内視鏡	注腸ＸＰ	内視鏡・注腸ＸＰ併用	その他	発見疾病（延べ数） ①直腸がん確診	②S状結腸がん確診	③結腸がん確診	大腸がん疑い	大腸ポリープ	その他の大腸疾患	異常なし	大腸がん（確診） 陽性反応適中度（%）①~③/B	がん発見率（%）①~③/A
男性	40歳未満	1,621	0	1,570	51	3.1	28	54.9	28	0	0	0	0	0	0	0	8	1	19	0.00	0.00
	40 ～ 44歳	1,844	0	1,768	76	4.1	49	64.5	49	0	0	0	0	1	1	0	14	8	25	2.63	0.11
	45 ～ 49歳	2,050	0	1,979	71	3.5	38	53.5	38	0	0	0	1	1	0	0	19	3	14	2.82	0.10
	50 ～ 54歳	1,902	0	1,793	109	5.7	66	60.6	65	0	0	1	1	0	2	0	32	3	28	2.75	0.16
	55 ～ 59歳	1,743	0	1,653	90	5.2	55	61.1	54	0	0	1	0	0	0	0	36	4	15	0.00	0.00
	60 ～ 64歳	1,945	0	1,835	110	5.7	69	62.7	68	0	0	1	2	2	0	0	48	6	11	3.64	0.21
	65 ～ 69歳	1,851	0	1,719	132	7.1	94	71.2	93	0	0	1	3	4	2	0	60	4	21	6.82	0.49
	70 ～ 74歳	1,804	0	1,634	170	9.4	126	74.1	126	0	0	0	2	0	2	0	85	6	32	2.35	0.22
	75 ～ 79歳	860	0	780	80	9.3	69	86.3	69	0	0	0	3	1	1	0	48	3	13	6.25	0.58
	80歳以上	761	0	662	99	13.0	66	66.7	66	0	0	0	0	2	2	0	37	2	23	4.04	0.53
	小計	14,760	0	13,823	937	6.3	632	67.4	628	0	0	4	12	11	10	0	379	39	182	3.52	0.22
	男性計	16,381	0	15,393	988	6.0	660	66.8	656	0	0	4	12	11	10	0	387	40	201	3.34	0.20
女性	40歳未満	1,431	0	1,369	62	4.3	34	54.8	34	0	0	0	0	0	0	0	6	1	27	0.00	0.00
	40 ～ 44歳	1,903	0	1,832	71	3.7	41	57.7	41	0	0	0	0	0	0	0	12	3	26	0.00	0.00
	45 ～ 49歳	2,140	0	2,077	63	2.9	41	65.1	41	0	0	0	0	2	1	0	16	3	19	4.76	0.14
	50 ～ 54歳	2,104	0	2,050	54	2.6	38	70.4	37	0	0	1	0	1	0	0	13	2	22	1.85	0.05
	55 ～ 59歳	2,094	0	2,017	77	3.7	54	70.1	54	0	0	0	0	1	0	0	20	1	32	1.30	0.05
	60 ～ 64歳	2,121	0	2,065	56	2.6	45	80.4	45	0	0	0	0	0	0	0	19	2	24	0.00	0.00
	65 ～ 69歳	2,057	0	1,978	79	3.8	68	86.1	67	0	0	1	2	3	1	0	32	4	26	7.59	0.29
	70 ～ 74歳	2,062	0	1,961	101	4.9	87	86.1	87	0	0	0	3	1	3	0	41	5	34	6.93	0.34
	75 ～ 79歳	1,123	0	1,059	64	5.7	57	89.1	56	0	0	1	0	0	1	0	31	3	22	1.56	0.09
	80歳以上	1,046	0	954	92	8.8	60	65.2	58	0	0	2	0	0	2	0	28	3	27	2.17	0.19
	小計	16,650	0	15,993	657	3.9	491	74.7	486	0	0	5	5	8	8	0	212	26	232	3.20	0.13
	女性計	18,081	0	17,362	719	4.0	525	73.0	520	0	0	5	5	8	8	0	218	27	259	2.92	0.12
合計		34,462	0	32,755	1,707	5.0	1,185	69.4	1,176	0	0	9	17	19	18	0	605	67	460	3.16	0.16
地域検診		13,316	0	12,487	829	6.2	619	74.7	614	0	0	5	11	9	13	0	337	27	222	3.98	0.25
職域他検診		21,146	0	20,268	878	4.2	566	64.5	562	0	0	4	6	10	5	0	268	40	238	2.39	0.10
前年度合計		34,301	0	32,434	1,867	5.4	1,312	70.3	1,298	0	1	14	20	17	24	0	658	78	517	3.27	0.18

3）肺がん検診

本年度の受診者数は 16,349 人(男性 7,145 人、女性 9,204 人)で、前年度の 16,675 人より 326 人減少した。

地域検診・職域検診の内訳を表 1 に、詳細を表 3 に示した。肺がん発見数は地域検診 10 人（男性 6 人、女性 4 人)、職域検診からは発見されなかった。発見された 10 人は全て E 判定から発見されている。なお E 判定の精検結果を表 2 に示した。

男女別の年代別受診者数・がん発見率を図 1 に示した。

X 線検査受診者のうち高危険群に喀痰細胞診を行っている(表 4 参照)が、受診者 209 人中、要精検者は 0 人であった。

表 1　地域検診・職域検診別の内訳　　単位：人　( )内%

	受診者数	要精検者数(率)	精検受診者数(率)	がん(発見率)
地域検診	14,344	530 (3.7)	459 (86.6)	10 (0.07)
職域検診	2,005	32 (1.6)	27 (84.4)	0 (0.00)
合　計	16,349	562 (3.4)	486 (86.5)	10 (0.06)

表 2　地域検診・職域検診別にみた E 判定（肺がん疑い）の精検結果　　単位：人

		地域検診	職域検診
精検結果	原発性肺がん	10	0
	肺がん疑い	3	0
	その他の悪性新生物	2	0
	その他の新生物	5	0
	治療を要する肺結核	0	0
	その他の疾患	168	9
	異常なし	162	12

図 1　男女別の年代別受診者数・がん発見率

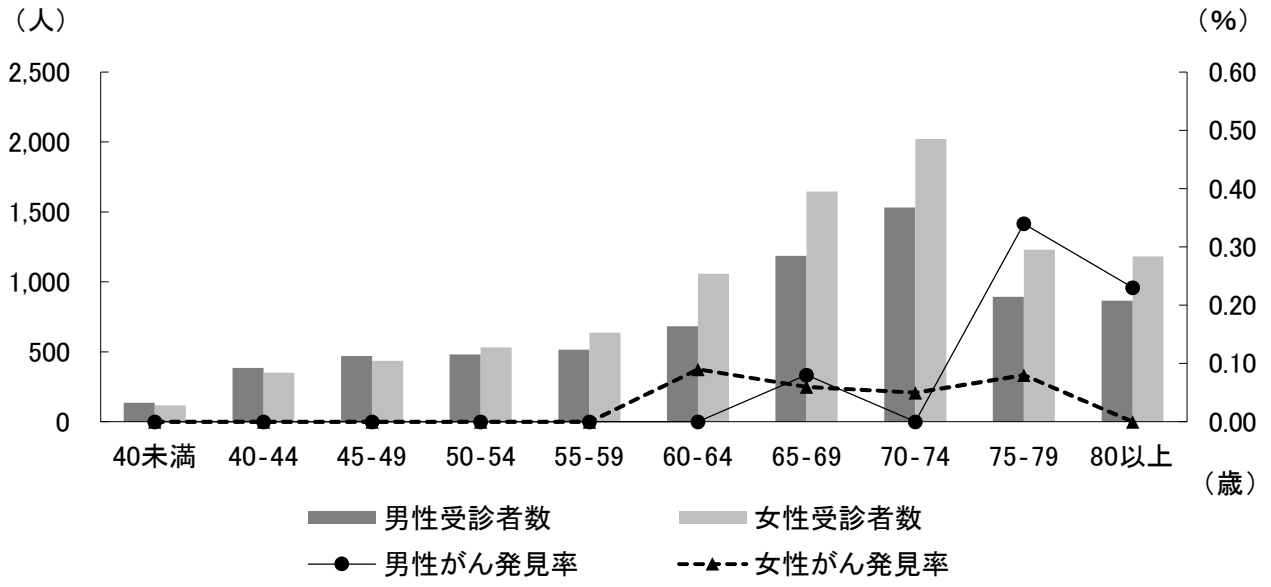


表３　肺がん検診成績表（1）

令和5年12月末現在　※別表

区分		① X線検査受診者数	X線 最終決定判定区分別 受診者数（比較読影による） a) A 読影不能 再撮影	b) B 異常所見を 認めない	c) C 異常所見を 認めるが 精査不要	d) D 肺癌以外の疾患 の精査	e) E 肺癌に対する 精査	E判定に対する精検受診者数	精検確定結果（回報書による） a) 精検完了者数	b) 原発性肺癌 確診患者数	c) 悪性新生物 その他の 患者数	d) その他の 新生物 患者数	精検未受診～未完了の原発性肺癌疑診患者数	D判定に対する精検受診者数	D判定からの肺癌確診患者数	DE判定からの治療を要する結核患者数	原発性肺がん（確診） b)/E 陽性反応的中度（%）	b)/① がん発見率（%）
男性	40歳未満	136	0	116	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	40～44歳	385	0	331	50	0	4	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	45～49歳	469	0	392	71	1	5	5	5	0	0	0	1	0	0	0	0.00	0.00
	50～54歳	480	0	387	87	2	4	4	4	0	0	0	1	0	0	0	0.00	0.00
	55～59歳	516	0	406	99	4	7	5	5	0	0	0	2	2	0	0	0.00	0.00
	60～64歳	683	0	519	140	6	18	15	15	0	0	0	3	5	0	0	0.00	0.00
	65～69歳	1,186	0	835	299	14	38	36	36	1	1	1	2	11	0	0	2.63	0.08
	70～74歳	1,532	0	1,023	439	19	51	41	41	0	0	0	10	15	0	0	0.00	0.00
	75～79歳	893	0	535	308	17	33	29	29	3	0	0	4	14	0	0	9.09	0.34
	80歳以上	865	0	481	304	30	50	42	40	2	0	0	10	23	0	0	4.00	0.23
	男性計	7,145	0	5,025	1,817	93	210	181	179	6	1	1	31	72	0	0	2.86	0.08
女性	40歳未満	116	0	104	10	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	40～44歳	351	0	308	40	1	2	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0.00	0.00
	45～49歳	435	0	379	54	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0.00	0.00
	50～54歳	531	0	424	98	0	9	7	7	0	0	0	2	0	0	0	0.00	0.00
	55～59歳	636	0	498	124	4	10	9	9	0	0	1	1	2	0	0	0.00	0.00
	60～64歳	1,057	0	783	253	4	17	16	16	1	0	0	1	4	0	0	5.88	0.09
	65～69歳	1,646	0	1,155	448	10	33	31	31	1	0	0	2	8	0	0	3.03	0.06
	70～74歳	2,022	0	1,440	523	10	49	46	46	1	0	2	3	9	0	0	2.04	0.05
	75～79歳	1,229	0	865	317	8	39	35	34	1	1	1	5	6	0	0	2.56	0.08
	80歳以上	1,181	0	820	302	12	47	41	41	0	0	0	6	12	0	0	0.00	0.00
	女性計	9,204	0	6,776	2,169	50	209	190	189	4	1	4	20	43	0	0	1.91	0.04
合計		16,349	0	11,801	3,986	143	419	371	368	10	2	5	51	115	0	0	2.39	0.06
地域検診		14,344	0	10,234	3,580	135	395	350	347	10	2	5	48	109	0	0	2.53	0.07
職域他検診		2,005	0	1,567	406	8	24	21	21	0	0	0	3	6	0	0	0.00	0.00
前年度合計		16,675	0	12,634	3,520	134	387	344	336	9	3	10	51	111	0	0	2.33	0.05

表4 肺がん検診成績表(2)

令和5年12月末現在　※別表

区分		② X線検査受診者中高危険群所属者数	③ ②項の高危険群所属者中喀痰細胞診受診者数 喀痰容器提出者数	喀痰細胞診 最終決定判定区分別 受診者数 A 材料不適 再検査	B 現在異常を認めない	C 追加検査追跡	D ただちに精密検査	E ただちに精密検査	④ D+E 要精検者数	精検受診者数	精検確定結果(回報書による) a) 精検完了者数	b) 原発性肺癌確診患者数	c) その他の悪性新生物患者数	d) その他の新生物患者数	精検未受診～未完了の原発性肺癌疑診患者数	原発性肺がん(確診) b)/④ 陽性反応的中度(%)	b)/③ がん発見率(%)
男性	40歳未満	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	40～44歳	8	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	45～49歳	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	50～54歳	120	28	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	55～59歳	159	37	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	60～64歳	291	27	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	65～69歳	479	23	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	70～74歳	670	20	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	75～79歳	359	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	80歳以上	259	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	男性計	2,359	172	0	172	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
女性	40歳未満	3	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	40～44歳	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	45～49歳	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	50～54歳	19	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	55～59歳	16	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	60～64歳	26	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	65～69歳	29	5	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	70～74歳	35	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	75～79歳	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	80歳以上	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
	女性計	149	37	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
合計		2,508	209	0	209	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
地域検診		2,215	50	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
職域他検診		293	159	0	159	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
前年度合計		2,593	211	0	211	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00

付）ＣＴ肺がん検診

本年度の受診者数は 1,119 人（男性 773 人、女性 346 人）で、前年度の 1,144 人と比べて 25 人減少した。初回受診者数は 260 人であった。施設外の特定健診と呼吸器検診を対象とした CT 肺がん検診受診者数は 46 人であった。

健診区分別の受診者数を表 1 に、平成 30 年度から令和 4 年度までの受診者数と肺がん判定の要精検率を図 1・表 2 に、年度別肺がん確診者数と発見率を表 3 に、また、本年度の CT 肺がん検診成績表を表 4 に示した。

肺がん判定では、要精検者数 38 人（要精検率 3.4%）で、要精検率は前年度の 2.0%と比べ高率であった。精検受診者数は 33 人（精検受診率 86.8%）であり、精検結果は肺がん確診者 3 人、肺がん疑い 1 人であった。

肺所見の判定では、要精検者数 32 人（要精検率 2.9%）、精検受診者数 23 人（精検受診率 71.9%）であり、精検結果は肺がん確診者及び肺がん疑いはいなかった。

表 1　健診区分別受診者数　　単位：人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所	その他	計
受診者数	561	454	57	47	1,119

図 1　平成 30 年度から令和 4 年度までの受診者数と要精検率の推移

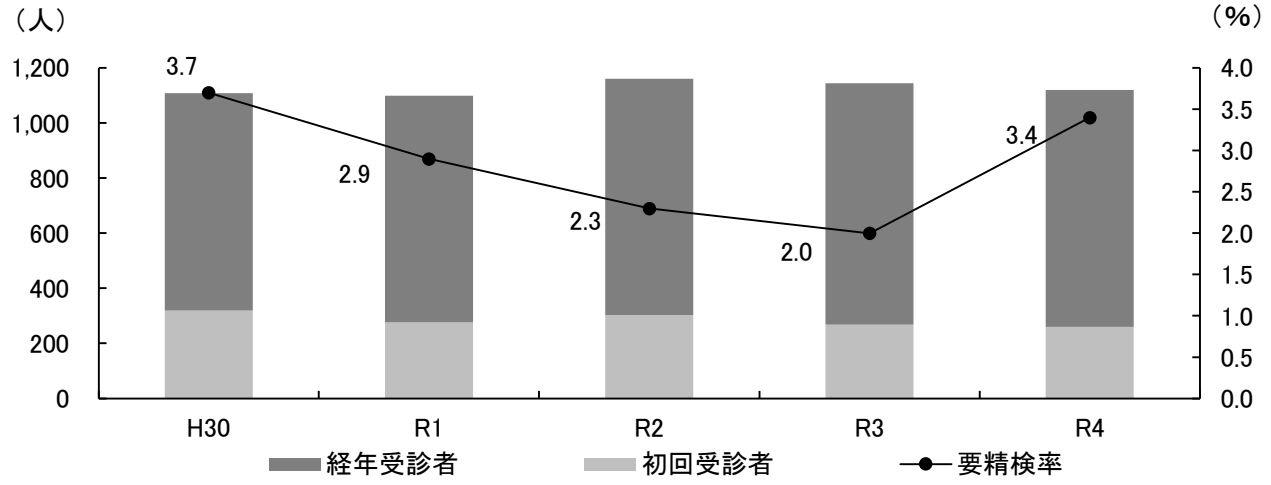


表 2　年度別初回受診者数と経年受診者数　　単位：人

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
経年受診者	789	822	857	876	859
初回受診者	319	276	303	268	260
合計	1,108	1,098	1,160	1,144	1,119

表 3　年度別肺がん確診者数と発見率

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
肺がん確診者（人）	0	3	3	1	3
発見率（%）	0.00	0.27	0.26	0.09	0.27

表4　ＣＴ肺がん検診成績表

令和5年12月末現在

区分		①	肺の判定															その他臓器の判定			センターでのがん発見者数		
				肺がん判定								肺所見の判定											
				CT最終決定判定区分別受診者数（比較読影による）				⑤	⑤/(③+④)	精検確定結果（回報書による）		CT最終決定判定区分別受診者数（比較読影による）			⑧	⑧/⑦	精検確定結果（回報書による）		最終決定判定区分別受診者数（比較読影による）					
		受診者数	異常なし	C ②経過観察	DE1 ③要精検	DE2 ④要精検	(③+④)/① 要精検率（%）	精検受診者数	精検受診率（%）	肺がん確診者	肺がん疑い	C ⑥経過観察	D1～D4 ⑦要精検	⑦/① 要精検率（%）	精検受診者数	精検受診率（%）	肺がん確診者	肺がん疑い	異常なし	C 経過観察	D1～D4 要精検	胸部XP CT及び	CTのみ	喀痰のみ 胸部XPのみ
男性	40歳未満	36	28	6	0	0	0.0	0	0.0	0	0	1	1	2.8	0	0.0	0	0	34	1	1	0	0	0
	40～44歳	74	51	14	4	0	5.4	3	75.0	0	0	3	2	2.7	2	100.0	0	0	73	0	1	0	0	0
	45～49歳	74	40	30	1	0	1.4	0	0.0	0	0	2	1	1.4	1	100.0	0	0	71	2	1	0	0	1
	50～54歳	75	41	27	2	0	2.7	2	100.0	0	1	3	2	2.7	1	50.0	0	0	71	4	0	0	0	0
	55～59歳	103	54	43	2	0	1.9	1	50.0	0	0	2	2	1.9	1	50.0	0	0	93	7	3	0	0	1
	60～64歳	113	58	46	3	1	3.5	4	100.0	1	0	3	2	1.8	1	50.0	0	0	104	5	4	0	1	4
	65～69歳	103	40	44	4	1	4.9	5	100.0	1	0	10	4	3.9	3	75.0	0	0	96	6	1	0	1	1
	70～74歳	132	43	66	5	1	4.5	5	83.3	1	0	10	7	5.3	7	100.0	0	0	118	10	4	0	1	1
	75～79歳	41	12	24	1	0	2.4	1	100.0	0	0	2	2	4.9	2	100.0	0	0	35	4	2	0	0	3
	80歳以上	22	6	13	0	1	4.5	1	100.0	0	0	1	1	4.5	0	0.0	0	0	19	2	1	0	0	2
	男性計	773	373	313	22	4	3.4	22	84.6	3	1	37	24	3.1	18	75.0	0	0	714	41	18	0	3	13
女性	40歳未満	14	12	2	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0	14	0	0	0	0	1
	40～44歳	25	13	12	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	0	0	23	2	0	0	0	0
	45～49歳	48	28	18	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	2	4.2	0	0.0	0	0	44	3	1	0	0	0
	50～54歳	38	20	15	1	0	2.6	1	100.0	0	0	1	1	2.6	0	0.0	0	0	36	1	1	0	0	0
	55～59歳	34	16	17	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	1	2.9	1	100.0	0	0	33	1	0	0	0	1
	60～64歳	31	14	11	3	0	9.7	2	66.7	0	0	1	2	6.5	2	100.0	0	0	28	2	1	0	0	1
	65～69歳	47	16	26	3	0	6.4	3	100.0	0	0	1	1	2.1	1	100.0	0	0	43	3	1	0	0	1
	70～74歳	62	20	35	4	0	6.5	4	100.0	0	0	3	0	0.0	0	0.0	0	0	54	7	1	0	0	1
	75～79歳	35	12	22	0	0	0.0	0	0.0	0	0	1	0	0.0	0	0.0	0	0	34	1	0	0	0	1
	80歳以上	12	2	8	1	0	8.3	1	100.0	0	0	0	1	8.3	1	100.0	0	0	11	1	0	0	0	0
	女性計	346	153	166	12	0	3.5	11	91.7	0	0	7	8	2.3	5	62.5	0	0	320	21	5	0	0	6
合計		1,119	526	479	34	4	3.4	33	86.8	3	1	44	32	2.9	23	71.9	0	0	1,034	62	23	0	3	19

前年度合計	1,144	532	506	22	1	2.0	22	95.7	1	2	39	44	3.8	37	84.1	0	0	1,048	71	25	0	1	15

4）乳がん検診

本年度の受診者数は 8,636 人で、前年度の 8,591 人より 45 人増加した。

地域検診・職域検診別の内訳を表 1 に、精検結果を表 2 に、詳細を表 3 に示した。乳がん発見数は地域検診 6 人、職域検診 18 人の計 24 人であった。年代別受診者数・がん発見率を図 1 に示した。

乳がん検診は隔年となっているが、該当しない受診者（自己負担で受診）の中からの、いわゆる中間期がん（検診と検診の間で発見されるがん）も 8 人発見されているため、ブレストアウェアネスの啓発に努めていく。

表 1　地域検診・職域検診別の内訳　　単位：人　（）内%

	受診者数	要精検者数(率)	精検受診者数(率)	がん(発見率)
地域検診	1,708	116 (6.8)	112 (96.6)	6 (0.35)
職域検診	6,928	496 (7.2)	462 (93.1)	18 (0.26)
合　計	8,636	612 (7.1)	574 (93.8)	24 (0.28)

表 2　地域検診・職域検診別にみた精検結果　（延べ人数）　　単位：人

		地域検診	職域検診
精検結果	乳がん	6	18
	乳がん疑い	0	0
	乳腺症	27	126
	乳腺良性腫瘍	16	93
	その他の疾患	10	52
	異常なし	55	188

図 1 年代別受診者数・がん発見率

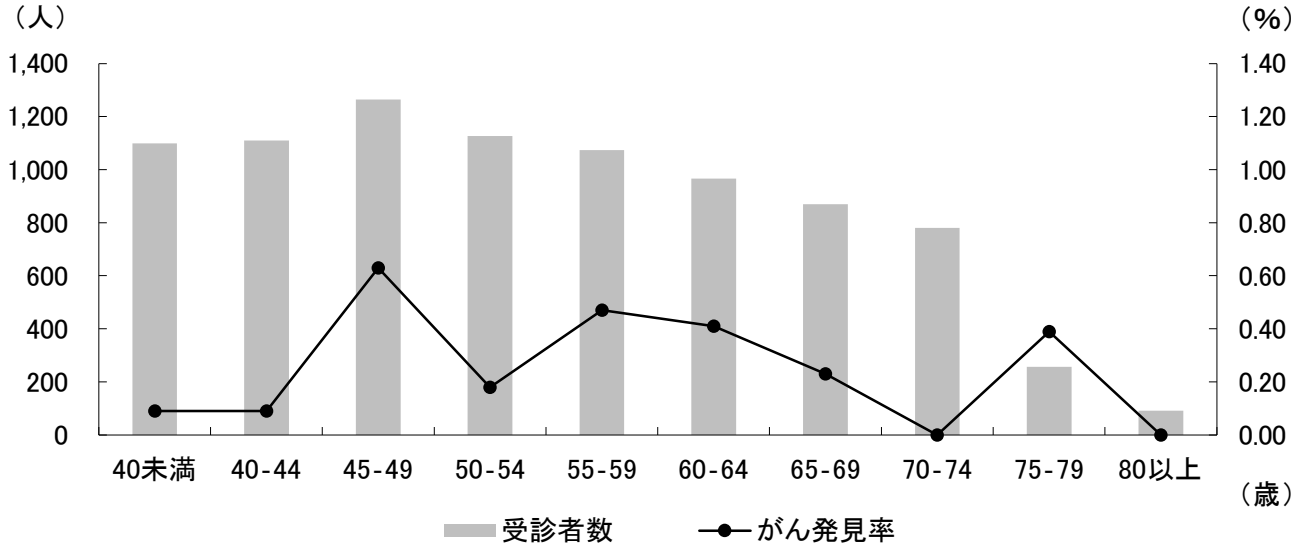


表３　乳がん検診成績表

令和5年12月末現在　※別表

区分	一次検診結果								精密検査結果										乳がん（確診）	
	A 一次検診受診者数		判定区分						C	C/B	発見疾患（延べ数）								D/B	D/A②
	① 前年度	② 当該年度	異常認めず	根拠別要精検者数			B 要精検 合計	B/A② 要精検率（%）	精検受診者数	精検受診率（%）	根拠別乳がん確診者数			D 乳がん確診 合計	乳がん疑い	乳腺症	乳腺良性腫瘍	その他	異常なし	陽性反応適中度（%）	がん発見率（%）
				視触診のみ	マンモのみ	併用（両方）					視触診のみ	マンモのみ	併用（両方）								
40歳未満	1,117	1,099	999	_	100	_	100	9.1	96	96.0	_	1	_	1	0	27	19	9	46	1.00	0.09
40～44歳	1,091	1,109	1,031	_	78	_	78	7.0	70	89.7	_	1	_	1	0	22	13	10	24	1.28	0.09
45～49歳	1,287	1,264	1,167	_	97	_	97	7.7	88	90.7	_	8	_	8	0	19	19	7	37	8.25	0.63
50～54歳	1,109	1,126	1,023	_	103	_	103	9.1	96	93.2	_	2	_	2	0	29	21	12	34	1.94	0.18
55～59歳	1,049	1,073	998	_	75	_	75	7.0	72	96.0	_	5	_	5	0	21	12	8	28	6.67	0.47
60～64歳	970	966	919	_	47	_	47	4.9	44	93.6	_	4	_	4	0	12	8	5	16	8.51	0.41
65～69歳	896	870	817	_	53	_	53	6.1	49	92.5	_	2	_	2	0	8	8	5	28	3.77	0.23
70～74歳	725	780	745	_	35	_	35	4.5	35	100.0	_	0	_	0	0	12	8	3	14	0.00	0.00
75～79歳	251	257	241	_	16	_	16	6.2	16	100.0	_	1	_	1	0	3	1	2	9	6.25	0.39
80歳以上	96	92	84	_	8	_	8	8.7	8	100.0	_	0	_	0	0	0	0	1	7	0.00	0.00
小計（40歳以上）	7,474	7,537	7,025	_	512	_	512	6.8	478	93.4	_	23	_	23	0	126	90	53	197	4.49	0.31
合計	8,591	8,636	8,024	_	612	_	612	7.1	574	93.8	_	24	_	24	0	153	109	62	243	3.92	0.28
地域検診	1,729	1,708	1,592	_	116	_	116	6.8	112	96.6	_	6	_	6	0	27	16	10	55	5.17	0.35
職域他検診	6,862	6,928	6,432	_	496	_	496	7.2	462	93.1	_	18	_	18	0	126	93	52	188	3.63	0.26
前年度合計	8,582	8,591	8,047	_	544	_	544	6.3	502	92.3	_	18	_	18	0	146	112	68	174	3.31	0.21

※乳がん検診は隔年で実施している

付）乳房超音波検査

乳房超音波検査（以下 US）は、50 歳未満の乳がん検診受診者を対象に行っているオプション検査である。

本年度の 50 歳未満の乳がん検診受診者数は、前年度の 3,495 人より 23 人減の 3,472 人であった。US 受診者数は 960 人（27.6%）で、前年度の 1,083 人より 123 人減少した。その中で、3 人の乳がんが発見された。

50 歳未満の高濃度乳房においては、従来のマンモグラフィに US を併用することによってがん発見率は上昇すると言われている。若年者の乳がんが増加していることもあり、今後も乳がん検診の US について啓蒙していかなければならない。

表 1　一次検診結果　　単位：人

区　分	一次検診受診者			判定区分				根拠別の要精検者数	
	乳がん検診受診者数	US併用受診者数	US併用受診率（%）	異常認めず	所見あるも精検不要	要精検者数	要精検率（%）	USのみ	マンモ＋US
40 歳未満	1,099	323	29.4	88	210	25	7.7	21	4
40～44 歳	1,109	298	26.9	68	214	16	5.4	14	2
45～49 歳	1,264	339	26.8	81	227	31	9.1	28	3
合　計	3,472	960	27.6	237	651	72	7.5	63	9
前年度合計	3,495	1,083	31.0	244	731	108	10.0	95	13

表 2　精密検査結果　　単位：人

区　分	要精検者数	精検受診者数	精検受診率（%）	根拠別の乳がん確診者数			発見疾患（延べ数）					乳がん確診	
				USのみ	マンモ＋US	乳がん確診者合計	乳がん疑い	乳腺症	乳腺良性腫瘍	その他	異常なし	陽性反応適中度（%）	がん発見率（%）
40 歳未満	25	20	80.0	0	0	0	0	9	3	6	2	0.00	0.00
40～44 歳	16	16	100.0	0	0	0	0	5	7	3	1	0.00	0.00
45～49 歳	31	29	93.5	1	2	3	0	8	7	12	1	9.68	0.88
合　計	72	65	90.3	1	2	3	0	22	17	21	4	4.17	0.31
前年度合計	108	92	85.2	2	1	3	0	25	23	31	18	2.78	0.28

5）子宮がん検診

本年度の受診者数は 8,298 人で、前年度の 8,318 人より 20 人減少した。

地域検診・職域検診別の内訳を表 1 に、精検結果を表 2 に、詳細を表 3 に示した。子宮頸がん発見数は地域検診 1 人、職域検診 4 人の計 5 人であった。年代別受診者数・がん発見率を図 1 に示した。

子宮がん検診の対象年齢は 20 歳以上であり、年々若年層の受診者も増えてはきているが、まだ受診率が低い傾向にある。今後も若年者に対して啓発していかなければならない。

表 1　地域検診・職域検診別の内訳　　単位：人　（ ）内%

	受診者数	要精検者数(率)	精検受診者数（率）	子宮頸がん(発見率)
地域検診	2,553	8 (0.3)	7 (87.5)	1 (0.04)
職域検診	5,745	35 (0.6)	31 (88.6)	4 (0.07)
合　計	8,298	43 (0.5)	38 (88.4)	5 (0.06)

表 2　地域検診・職域検診別にみた精検結果　　単位：人

		地域検診	職域検診
精検結果	頸がん	1	4
	体がん	0	0
	異形成	0	13
	その他の疾患	0	0
	異常なし	6	14

図 1　年代別受診者数・がん発見率

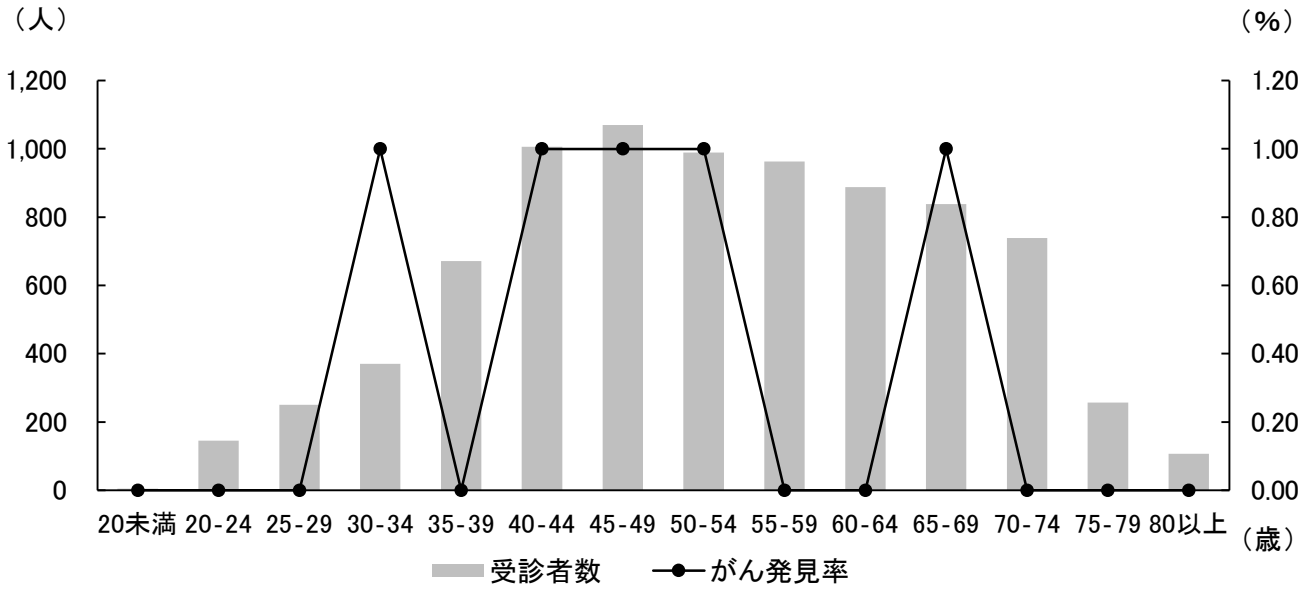


表3　子宮がん検診成績表

令和5年12月末現在　※別表

区分	一次検診結果																			精密検査結果								子宮頸がん(確診)	
	A	頸部細胞診検査結果											B	B/A	発見疾病（延べ数）						C	C/B	子宮頸がん						①+②+③/B	①+②+③/A
		陰性	要精検									判定不能																	陽性反応適中度（%）	がん発見率（%）
	一次検診受診者数	NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Adeno	other		要精検合計	要精検率（%）	頸管ポリープ	子宮筋腫	子宮脱	卵巣腫瘍	腟炎	その他	精検受診者数	精検受診率（%）	上皮内がん(CIN3)①	微小浸潤がん②	浸潤がん③	子宮体がん	異形成（CIN1,2）	その他の疾患	異常なし		
20歳未満	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
20～24歳	145	143	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1.4	0	0	0	0	1	0	2	100.0	0	0	0	0	1	0	1	0.00	0.00
25～29歳	250	244	2	0	4	0	0	0	0	0	0	0	6	2.4	2	0	0	0	1	3	4	66.7	0	0	0	0	3	0	1	0.00	0.00
30～34歳	370	363	3	0	4	0	0	0	0	0	0	0	7	1.9	0	2	0	0	1	5	7	100.0	1	0	0	0	4	0	2	14.29	0.27
35～39歳	671	665	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	6	0.9	3	9	0	0	0	24	5	83.3	0	0	0	0	1	0	4	0.00	0.00
40～44歳	1,006	1,000	3	0	2	1	0	0	0	0	0	0	6	0.6	19	29	0	0	2	38	5	83.3	1	0	0	0	3	0	1	16.67	0.10
45～49歳	1,070	1,066	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0.3	15	51	0	0	1	55	3	100.0	1	0	0	0	0	0	2	33.33	0.09
50～54歳	989	983	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0.6	16	31	2	0	1	33	6	100.0	1	0	0	0	0	0	5	16.67	0.10
55～59歳	963	961	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2	12	19	1	0	2	12	2	100.0	0	0	0	0	1	0	1	0.00	0.00
60～64歳	888	888	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	12	6	1	0	2	15	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
65～69歳	838	836	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0.2	2	5	0	0	4	7	2	100.0	1	0	0	0	0	0	1	50.00	0.12
70～74歳	739	738	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1	2	4	1	0	2	4	1	100.0	0	0	0	0	0	0	1	0.00	0.00
75～79歳	257	256	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.4	0	0	0	0	1	2	1	100.0	0	0	0	0	0	0	1	0.00	0.00
80歳以上	107	106	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.9	1	0	3	0	0	3	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
小計	8,293	8,249	17	4	18	3	1	0	0	0	0	1	43	0.5	84	156	8	0	18	201	38	88.4	5	0	0	0	13	0	20	11.63	0.06
合計	8,298	8,254	17	4	18	3	1	0	0	0	0	1	43	0.5	84	156	8	0	18	201	38	88.4	5	0	0	0	13	0	20	11.63	0.06
※実施方法別内訳(再掲)																															
地域検診	2,553	2,544	2	2	2	1	1	0	0	0	0	1	8	0.3	13	32	6	0	8	30	7	87.5	1	0	0	0	0	0	6	12.50	0.04
職域他検診	5,745	5,710	15	2	16	2	0	0	0	0	0	0	35	0.6	71	124	2	0	10	171	31	88.6	4	0	0	0	13	0	14	11.43	0.07
前年度合計	8,318	8,262	11	5	33	7	0	0	0	0	0	0	56	0.7	116	136	6	0	17	210	53	94.6	2	0	0	0	31	1	19	3.57	0.02

6）前立腺がん検診

本年度の受診者数は 3,402 人で、前年度の 3,337 人より 65 人増加した。

地域検診・職域検診別の内訳を表 1 に、精検結果を表 2 に、詳細を表 3 に示した。前立腺がんの発見数は地域検診の 13 人、職域検診の 9 人の計 22 人であった。

年代別受診者数・がん発見率を図 1 に示した。がん発見率は 60 歳代後半が 1.28%で、他の年齢層より高かった。なお 80 歳以降のがん発見率が高値となったが、受診者数が少ないことも影響していると考えられる。

前立腺がん検診はオプションであることもあって、受診者数は胃がんや大腸がん検診の男性受診者に比べて極めて少ない。前立腺がんの近年の増加傾向も踏まえて、引き続き啓発していかなければならない。

表 1　地域検診・職域検診別の内訳　　単位：人　( )内%

	受診者数	要精検者数（率）	精検受診者数（率）	がん（発見率）
地域検診	1,168	99（8.5）	79（79.8）	13（1.11）
職域検診	2,234	90（4.0）	62（68.9）	9（0.40）
合　　計	3,402	189（5.6）	141（74.6）	22（0.65）

表 2　地域検診・職域検診別にみた精検結果（延べ人数）　　単位：人

		地域検診	職域検診
精検結果	前立腺がん	13	9
	前立腺がん疑い	29	24
	前立腺肥大症	28	17
	その他	1	0
	異常なし	8	12

図 1　年代別受診者数・がん発見率

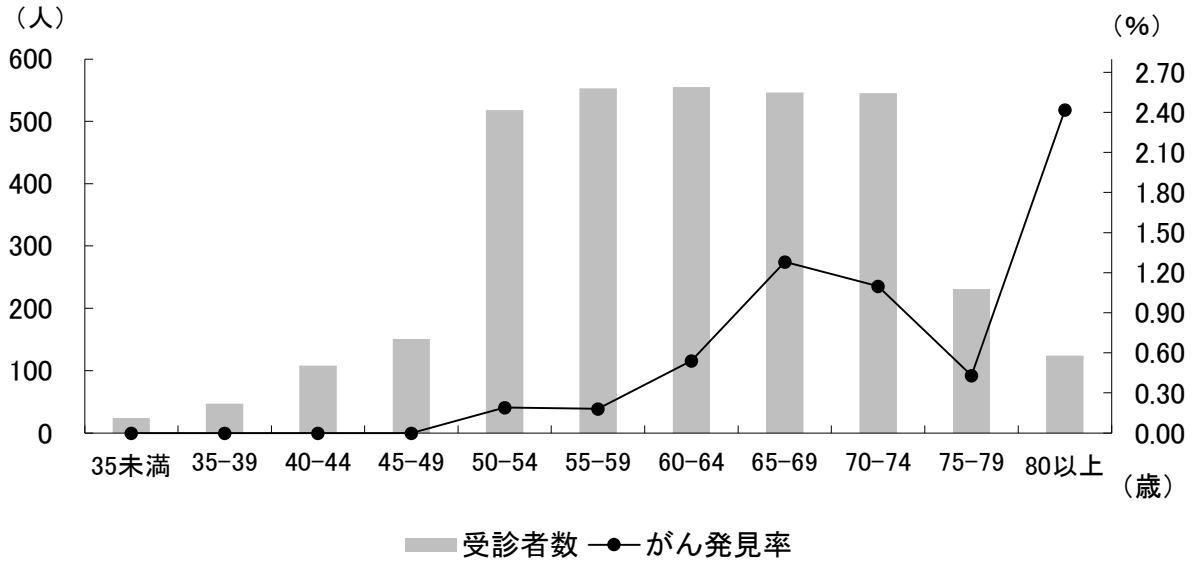


表3　前立腺がん検診成績表

令和5年12月末現在　※別表

区分【年齢別】	一次検診結果						精密検査結果																		前立腺がん	
	受診者数(a)	判定区分					精検受診者数		精検受診率(%)		検査項目内訳(延べ数)					発見疾患									(c)/(b)	(c)/(a)
		異常なし	要精検(b)		要精検率(%)						直腸診	超音波検査	腫瘍マーカー	生検	その他	前立腺がん(c)		前立腺がん疑		前立腺肥大		その他		異常なし		陽性反応的中度	がん発見率
			(D)	(E)	(D)	(E)	(D)	(E)	(D)	(E)						(D)	(E)	(D)	(E)	(D)	(E)	(D)	(E)	(D)	(E)		
35歳未満	24	23	1	0	4.2	0.0	1	0	100.0	0.0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.00	0.00
35～39歳	47	47	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
40～44歳	108	107	1	0	0.9	0.0	1	0	100.0	0.0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.00	0.00
45～49歳	151	151	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00
50～54歳	518	506	12	0	2.3	0.0	10	0	83.3	0.0	0	0	8	1	5	1	0	5	0	2	0	0	0	2	0	8.33	0.19
55～59歳	553	533	19	1	3.4	0.2	14	0	73.7	0.0	1	1	12	2	10	1	0	6	0	3	0	0	0	4	0	5.00	0.18
60～64歳	555	533	20	2	3.6	0.4	16	2	80.0	100.0	1	1	14	4	5	3	0	6	1	3	0	0	0	4	1	13.64	0.54
65～69歳	546	494	49	3	9.0	0.5	34	2	69.4	66.7	4	5	25	11	16	7	0	12	0	12	1	0	0	3	1	13.46	1.28
70～74歳	545	497	44	4	8.1	0.7	31	2	70.5	50.0	2	6	21	9	17	4	2	10	0	15	0	1	0	1	0	12.50	1.10
75～79歳	231	215	13	3	5.6	1.3	10	3	76.9	100.0	2	4	10	1	3	1	0	5	0	3	2	0	0	1	1	6.25	0.43
80歳以上	124	107	17	0	13.7	0.0	15	0	88.2	0.0	0	0	13	2	4	3	0	8	0	4	0	0	0	0	0	17.65	2.42
合　計	3,402	3,213	176	13	5.2	0.4	132	9	75.0	69.2	10	17	104	31	60	20	2	52	1	42	3	1	0	17	3	11.64	0.65
総　計	3,402	3,213	189		5.6		141		74.6							22		53		45		1		20			
再掲【地域・職域別】																											
地域検診	1,168	1,069	92	7	7.9	0.6	73	6	79.3	85.7	6	12	58	20	32	11	2	28	1	26	2	1	0	7	1	13.13	1.11
職域検診	2,234	2,144	84	6	3.8	0.3	59	3	70.2	50.0	4	5	46	11	28	9	0	24	0	16	1	0	0	10	2	10.00	0.40
前年度合計	3,337	3,145	169	23	5.1	0.7	144	19	85.2	82.6	30	38	116	38	46	16	7	48	5	57	3	1	2	22	2	11.98	0.69

D･･･PSA値　4.001～10.000　ng/mL

E･･･PSA値　10.001　ng/mL以上

(7) 腹部超音波検査

本年度は 9 月から 12 月までオプションの受け入れを制限したため、受診者数は 8,006 人で、前年度の 8,684 人より 678 人減少した。

表 1 に健診区分別の受診者数、表 2 に年代別判定区分を示した。

図 1 に過去 5 年間の受診者数の推移を示し、図 2 に過去 5 年間の精検受診率の推移を示した。本年度の精検受診率は 85.1%であった。

精密検査の結果については、悪性腫瘍が 11 例(肝臓がん 4 例、胆のうがん 1 例、膵臓がん 1 例、腎臓がん 3 例、悪性リンパ腫 1 例、子宮がん 1 例)、外科的適応となった非悪性腫瘍は 11 例（胆道系疾患 5 例、膵疾患 1 例、腎尿路系疾患 1 例、婦人科系疾患 4 例）であった。

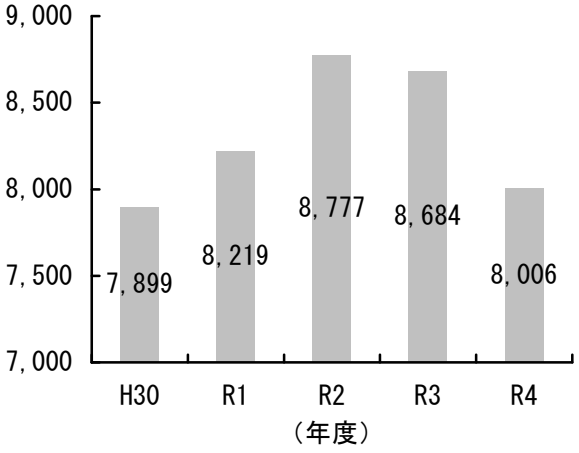
表 1　健診区分別受診者数　　単位：人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所・その他	計
受診者数	3,461	3,598	947	8,006

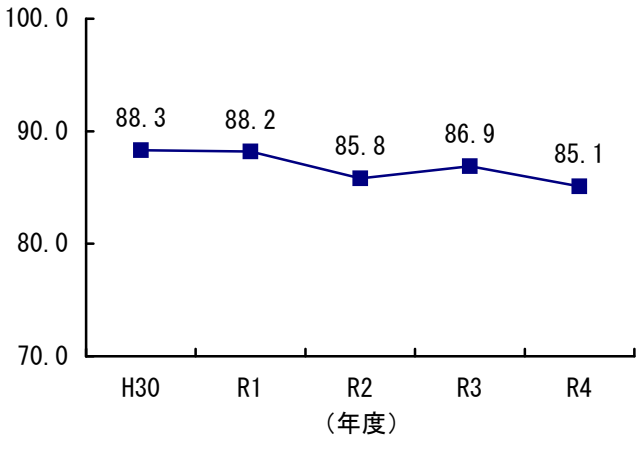
表 2　年代別の判定区分　　単位：人　( )内%

		受診者数	異常なし	精検不要	要観察	要精査	要治療	治療中
男性	40 歳未満	348	73 (21.0)	61 (17.5)	186 (53.5)	28 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	40～49 歳	1,034	127 (12.3)	161 (15.6)	660 (63.8)	85 (8.2)	1 (0.1)	0 (0.0)
	50～59 歳	1,115	74 (6.6)	162 (14.5)	792 (71.0)	82 (7.4)	4 (0.4)	1 (0.1)
	60～69 歳	933	39 (4.2)	158 (16.9)	641 (68.8)	90 (9.6)	4 (0.4)	1 (0.1)
	70～79 歳	494	21 (4.3)	84 (17.0)	336 (68.0)	53 (10.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	80 歳以上	59	2 (3.4)	14 (23.7)	35 (59.3)	7 (11.9)	1 (1.7)	0 (0.0)
	小　計	3,983	336 (8.4)	640 (16.1)	2,650 (66.4)	345 (8.7)	10 (0.3)	2 (0.1)
女性	40 歳未満	311	100 (32.2)	79 (25.4)	113 (36.3)	18 (5.8)	0 (0.0)	1 (0.3)
	40～49 歳	1,039	253 (24.4)	275 (26.5)	462 (44.4)	49 (4.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	50～59 歳	1,206	156 (12.9)	279 (23.1)	707 (58.6)	61 (5.1)	2 (0.2)	1 (0.1)
	60～69 歳	866	82 (9.5)	209 (24.1)	498 (57.5)	77 (8.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
	70～79 歳	532	36 (6.8)	141 (26.5)	295 (55.4)	59 (11.1)	1 (0.2)	0 (0.0)
	80 歳以上	69	5 (7.2)	12 (17.4)	43 (62.4)	9 (13.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	小　計	4,023	632 (15.7)	995 (24.7)	2,118 (52.6)	273 (6.8)	3 (0.1)	2 (0.1)
合　計		8,006	968 (12.1)	1,635 (20.4)	4,768 (59.5)	618 (7.7)	13 (0.2)	4 (0.1)
前年度合計		8,684	1,015 (11.7)	1,653 (19.0)	5,261 (60.6)	735 (8.5)	11 (0.1)	9 (0.1)

（人）　図1　過去5年間の受診者数の推移



（%）　図2　過去5年間の精検受診率の推移



(7) 腹部超音波検査

本年度は検査技師の不足により 9 月から 12 月までオプションの受け入れを制限したため、受診者数は 8,006 人で、前年度の 8,684 人より 678 人減少した。

表 1 に健診区分別の受診者数、表 2 に年代別判定区分を示した。

図 1 に過去 5 年間の受診者数の推移を示し、図 2 に過去 5 年間の精検受診率の推移を示した。本年度の精検受診率は 85.1%であった。

精密検査の結果については、悪性腫瘍が 11 例(肝臓がん 4 例、胆のうがん 1 例、膵臓がん 1 例、腎臓がん 3 例、悪性リンパ腫 1 例、子宮がん 1 例)、外科的適応となった非悪性腫瘍は 10 例（胆道系疾患 5 例、膵疾患 1 例、腎尿路系疾患 1 例、婦人科系疾患 3 例）であった。

表 1　健診区分別受診者数　　単位：人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所・その他	計
受診者数	3,461	3,598	947	8,006

表 2　年代別の判定区分　　単位：人　( )内%

		受診者数	異常なし	精検不要	要観察	要精査	要治療	治療中
男性	40 歳未満	348	73 (21.0)	61 (17.5)	186 (53.5)	28 (8.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	40～49 歳	1,034	127 (12.3)	161 (15.6)	660 (63.8)	85 (8.2)	1 (0.1)	0 (0.0)
	50～59 歳	1,115	74 (6.6)	162 (14.5)	792 (71.0)	82 (7.4)	4 (0.4)	1 (0.1)
	60～69 歳	933	39 (4.2)	158 (16.9)	641 (68.8)	90 (9.6)	4 (0.4)	1 (0.1)
	70～79 歳	494	21 (4.3)	84 (17.0)	336 (68.0)	53 (10.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	80 歳以上	59	2 (3.4)	14 (23.7)	35 (59.3)	7 (11.9)	1 (1.7)	0 (0.0)
	小　計	3,983	336 (8.4)	640 (16.1)	2,650 (66.4)	345 (8.7)	10 (0.3)	2 (0.1)
女性	40 歳未満	311	100 (32.2)	79 (25.4)	113 (36.3)	18 (5.8)	0 (0.0)	1 (0.3)
	40～49 歳	1,039	253 (24.4)	275 (26.5)	462 (44.4)	49 (4.7)	0 (0.0)	0 (0.0)
	50～59 歳	1,206	156 (12.9)	279 (23.1)	707 (58.6)	61 (5.1)	2 (0.2)	1 (0.1)
	60～69 歳	866	82 (9.5)	209 (24.1)	498 (57.5)	77 (8.9)	0 (0.0)	0 (0.0)
	70～79 歳	532	36 (6.8)	141 (26.5)	295 (55.4)	59 (11.1)	1 (0.2)	0 (0.0)
	80 歳以上	69	5 (7.2)	12 (17.4)	43 (62.4)	9 (13.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	小　計	4,023	632 (15.7)	995 (24.7)	2,118 (52.6)	273 (6.8)	3 (0.1)	2 (0.1)
合　計		8,006	968 (12.1)	1,635 (20.4)	4,768 (59.5)	618 (7.7)	13 (0.2)	4 (0.1)
前年度合計		8,684	1,015 (11.7)	1,653 (19.0)	5,261 (60.6)	735 (8.5)	11 (0.1)	9 (0.1)

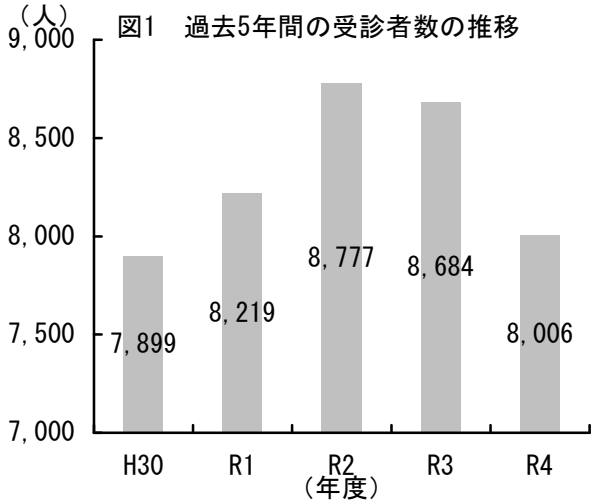


図1　過去5年間の受診者数の推移

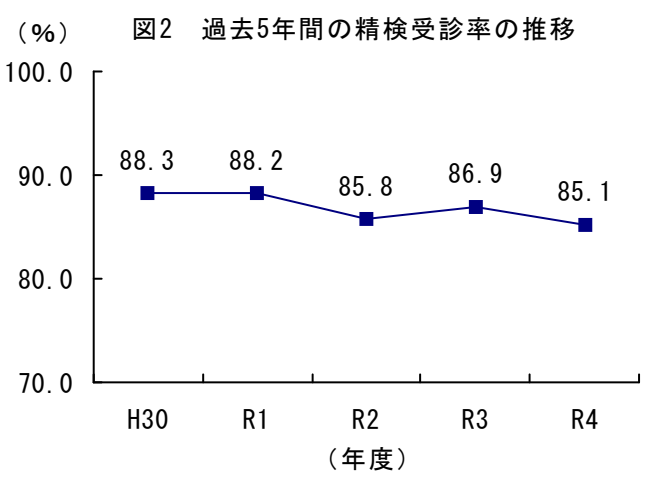


図2　過去5年間の精検受診率の推移

（8）循環器系検査

1）心電図検査

本年度の受診者数は 46,029 人で、前年度の 45,509 人より 520 人増加した。

表 2 に年代別判定区分の人数と率について示した。年齢が上がるにつれて有所見率は高くなる傾向にあった。

表 3 の要医療の内訳では、心房細動が最も多かった。

表 1　健診区分別受診者数　　単位：人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所	特定健診	その他	計
受診者数	8,471	15,739	13,925	7,132	762	46,029

表 2　年代別の判定区分　　単位：人　（ ）内%

		受診者数	異常なし	要観察	要指導	要精査	要医療
男性	40 歳未満	5,307	4,300 (81.0)	709 (13.4)	32 (0.6)	259 (4.9)	7 (0.1)
	40～49 歳	4,674	3,699 (79.1)	626 (13.4)	50 (1.1)	284 (6.1)	15 (0.3)
	50～59 歳	4,208	3,043 (72.3)	686 (16.3)	85 (2.0)	336 (8.0)	58 (1.4)
	60～69 歳	4,228	2,582 (61.1)	816 (19.3)	132 (3.1)	543 (12.8)	155 (3.7)
	70～79 歳	2,895	1,395 (48.2)	629 (21.7)	156 (5.4)	497 (17.2)	218 (7.5)
	80 歳以上	825	272 (32.9)	172 (20.9)	66 (8.0)	213 (25.8)	102 (12.4)
	小　計	22,137	15,291 (69.1)	3,638 (16.4)	521 (2.4)	2,132 (9.6)	555 (2.5)
女性	40 歳未満	5,043	4,260 (84.4)	525 (10.4)	19 (0.4)	237 (4.7)	2 (0.1)
	40～49 歳	4,926	3,959 (80.4)	685 (13.9)	16 (0.3)	260 (5.3)	6 (0.1)
	50～59 歳	4,721	3,611 (76.5)	612 (13.0)	35 (0.7)	443 (9.4)	20 (0.4)
	60～69 歳	4,568	3,281 (71.8)	617 (13.5)	40 (0.9)	591 (12.9)	39 (0.9)
	70～79 歳	3,435	2,113 (61.5)	528 (15.4)	56 (1.6)	665 (19.4)	73 (2.1)
	80 歳以上	1,199	518 (43.2)	190 (15.9)	36 (3.0)	384 (32.0)	71 (5.9)
	小　計	23,892	17,742 (74.2)	3,157 (13.2)	202 (0.9)	2,580 (10.8)	211 (0.9)
合　計		46,029	33,033 (71.7)	6,795 (14.8)	723 (1.6)	4,712 (10.2)	766 (1.7)
前年度合計		45,509	32,548 (71.5)	6,881 (15.1)	666 (1.5)	4,657 (10.2)	757 (1.7)

表 3　要医療の内訳（延べ件数）

所見名	件数	所見名	件数	所見名	件数
心房細動	500	心房粗動	11	房室ブロックを伴う心房頻拍	2
高度 T 波異常	81	ST 上昇	8	徐脈を伴う房室ブロックⅢ度	1
高度 ST 低下	79	徐脈性心房細動	5	心房粗細動	1
人工ペースメーカー	51	高度な徐脈	4	上室頻拍	1
心室性期外収縮(多源性)	34	心室性期外収縮(RonT)	3	発作性上室性頻拍	1
心室性期外収縮(連発性)	19	房室ブロックⅡ度＋徐脈	3	上室性期外収縮(連発性)	1
頻脈性心房細動	17	房室解離	3	PAT with block	1
二枝ブロック+房室ブロックⅠ度	15	房室ブロックⅢ度	2		

2）眼底検査

本年度の受診者数は 19,354 人で、前年度の 18,758 人より 596 人増加した。なお健診区分別の受診者数は表 1 のとおりである。

当センターでは眼底血管の高血圧性変化と動脈硬化性変化の程度を Scheie 分類(0 度：異常なし～Ⅳ度：最も変化が強い)に従って判定しており、本年度の受診者の年代別判定区分は表 2 のとおりである。上記以外の所見については表 3 に示した。

表 1　健診区分別受診者数　　単位：人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所・その他	特定健診	計
受診者数	7,758	2,582	3,578	5,436	19,354

表 2　年代別の判定区分(Scheie 分類)　　単位:人　()内%

	受診者数	異常なし	要指導		要医療		判定不能
		0	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	
40歳未満	1,648	1,644	0	4	0	0	0
40～44歳	1,535	1,528	4	3	0	0	0
45～49歳	1,871	1,857	7	7	0	0	0
50～54歳	1,914	1,891	11	12	0	0	0
55～59歳	1,832	1,801	15	15	0	0	1
60～64歳	2,112	2,052	41	15	0	0	4
65～69歳	2,772	2,693	52	24	0	0	3
70～74歳	3,014	2,831	138	39	0	0	6
75～79歳	1,536	1,395	110	22	0	0	9
80歳以上	1,120	998	107	9	0	0	6
合計	19,354	18,690 (96.57)	485 (2.50)	150 (0.78)	0 (0.00)	0 (0.00)	29 (0.15)

表 3　「その他の疾患」の内訳（延べ件数）

所　見　名	件数	所　見　名	件数
緑内障疑い	847	網膜病変	59
黄斑部病変	356	糖尿病網膜症	26
上記以外の血管病変	101	視神経病変	11
糖尿病網膜症疑い	57	硝子体病変	7

3）ＢＮＰ検査

ＢＮＰ検査は心臓機能マーカーの検査（血液検査）である。

本年度の受診者数は 1,751 人で、前年度の 1,895 人より 144 人減少した。判定の要指導は 250 人、要精査は 48 人であった。

表１　年代別の判定区分　　単位：人　（ ）内%

		受診者数	異常なし	要指導	要精査
男性	40 歳未満	59	59 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	40～49 歳	178	173 (97.2)	5 (2.8)	0 (0.0)
	50～59 歳	214	201 (93.9)	12 (5.6)	1 (0.5)
	60～69 歳	269	223 (82.9)	36 (13.4)	10 (3.7)
	70～79 歳	169	122 (72.2)	32 (18.9)	15 (8.9)
	80 歳以上	21	11 (52.4)	8 (38.1)	2 (9.5)
	小　計	910	789 (86.7)	93 (10.2)	28 (3.1)
女性	40 歳未満	48	46 (95.8)	2 (4.2)	0 (0.0)
	40～49 歳	178	159 (89.3)	19 (10.7)	0 (0.0)
	50～59 歳	234	194 (82.9)	40 (17.1)	0 (0.0)
	60～69 歳	220	172 (78.2)	42 (19.1)	6 (2.7)
	70～79 歳	145	88 (60.7)	47 (32.4)	10 (6.9)
	80 歳以上	16	5 (31.3)	7 (43.7)	4 (25.0)
	小　計	841	664 (78.9)	157 (18.7)	20 (2.4)
合　計		1,751	1,453 (83.0)	250 (14.3)	48 (2.7)

前年度合計	1,895	1,605 (84.7)	241 (12.7)	49 (2.6)

4）血圧脈波検査

血圧脈波検査は偶数年齢の制限をなくし年度年齢 40～79 歳を対象に実施したが、本年度は検査技師の不足により 9 月から 3 月までオプションの受け入れを中止したため、受診者数は 400 人（男性 237 人、女 163 人）で前年度より 299 人減少した。

健診区分別受診者数を表 1 に、男女別の年代別受診者数を図 1 に、年代別の検査結果を表 2 に示した。健診区分別では人間ドックと協会けんぽの受診者数が大半を占め、年代別では男女ともに 60 歳代の受診率が高かった。

CAVI（心臓足首血管指数）は動脈硬化の程度を反映し、9.0 以上が動脈硬化の疑いとされ、男女ともに 70 歳代の割合が多かった。

ABI(足関節上腕血圧比)は下肢動脈の狭窄の程度を反映し､0.9 以下が末梢動脈疾患の疑いとされ、1 人がこれに該当した。

表 1　健診区分別受診者数　　単位：人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所	計
受診者数	236	153	11	400

図 1　男女別の年代別受診者数

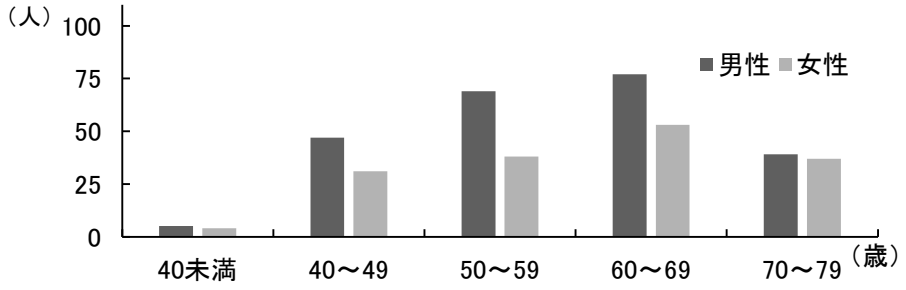


表 2　年代別の検査結果　　単位：人　( )内%

		受診者数	CAVI		末梢動脈疾患疑い (ABI 0.9 以下)
			正常範囲 (境界領域含む)	動脈硬化疑い (9.0 以上)	
男性	40 歳未満	5	5 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	40～49 歳	47	46 (97.9)	1 (2.1)	0 (0.0)
	50～59 歳	69	63 (91.3)	6 (8.7)	0 (0.0)
	60～69 歳	77	44 (57.1)	33 (42.9)	0 (0.0)
	70～79 歳	39	5 (12.8)	34 (87.2)	0 (0.0)
	小　計	237	163 (68.8)	74 (31.2)	0 (0.0)
女性	40 歳未満	4	4 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	40～49 歳	31	31 (100.0)	0 (0.0)	1 (3.2)
	50～59 歳	38	36 (94.7)	2 (5.3)	0 (0.0)
	60～69 歳	53	37 (69.8)	16 (30.2)	0 (0.0)
	70～79 歳	37	18 (48.6)	19 (51.4)	0 (0.0)
	小　計	163	126 (77.3)	37 (22.7)	1 (0.6)
合　計		400	289 (72.2)	111 (27.8)	1 (0.3)

前年度合計		699	542 (77.5)	157 (22.5)	2 (0.3)

(9) 骨粗しょう症検診（骨密度測定）

本年度の受診者数は 1,729 人（男性 185 人、女性 1,544 人）で、前年度の 1,831 人と比べ、102 人減少した。

健診区分別受診者数を表 1 に、年代別の判定区分を表 2 に示した。女性の 60～80 歳代の要精検率が著明に高かった。

過去 5 年間における骨粗しょう症検診受診者数の推移を図 1 に示した。

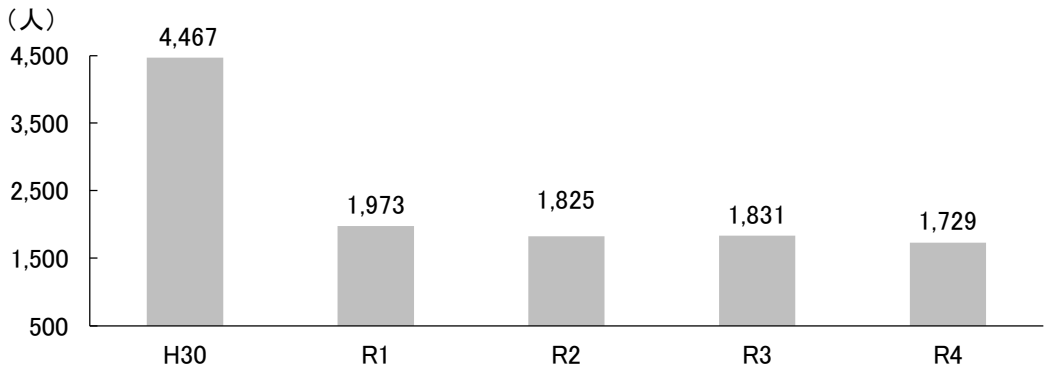
表 1　健診区分別受診者数　　単位：人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所・その他	合計
受診者数	1,041	431	257	1,729

表 2　年代別の判定区分　　単位：人　( )内%

		受診者数	異常なし	要指導	要精検
男性	20～29 歳	1	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	30～39 歳	17	17 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	40～49 歳	28	25 (89.3)	3 (10.7)	0 (0.0)
	50～59 歳	33	25 (75.8)	6 (18.2)	2 (6.0)
	60～69 歳	46	31 (67.4)	10 (21.7)	5 (10.9)
	70～79 歳	50	24 (48.0)	18 (36.0)	8 (16.0)
	80 歳以上	10	4 (40.0)	4 (40.0)	2 (20.0)
	小計	185	127 (68.6)	41 (22.2)	17 (9.2)
女性	20～29 歳	2	2 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	30～39 歳	65	65 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	40～49 歳	178	175 (98.3)	3 (1.7)	0 (0.0)
	50～59 歳	330	226 (68.5)	58 (17.6)	46 (13.9)
	60～69 歳	586	137 (23.4)	200 (34.1)	249 (42.5)
	70～79 歳	354	56 (15.8)	90 (25.4)	208 (58.8)
	80 歳以上	29	0 (0.0)	3 (10.3)	26 (89.7)
	小計	1,544	661 (42.8)	354 (22.9)	529 (34.3)
合計		1,729	788 (45.6)	395 (22.8)	546 (31.6)
前年度合計		1,831	855 (46.7)	404 (22.0)	572 (31.3)

図 1　過去 5 年間における受診者数の推移　　※H30 年度はみらい健康調査実施



（10）ＣＴ内臓脂肪測定

本年度のＣＴ内臓脂肪測定の受診者数は 851 人（男性 482 人、女性 369 人）で、前年度の 962 人と比べて 111 人減少しており、初回受診者数は 209 名であった。

健診区分別受診者数を表 1 に、男女別の年代別受診者数を図 1 に、年代別の測定結果を表 2 に示した。健診区分別では人間ドックが多く、年代別は男性は 50～60 歳代、女性は 50～70 歳代が多かった。

内臓脂肪面積が 100 ㎠以上の場合は生活習慣の改善が必要とされており、男性においては 40 歳未満を除き、各年代とも過半数がそれに該当していた。一方、女性は全ての年代において、その該当者は半数以下であった。

表 1　健診区分別受診者数　　単位：人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所	その他	計
受診者数	402	387	61	1	851

図 1　男女別の年代別受診者数

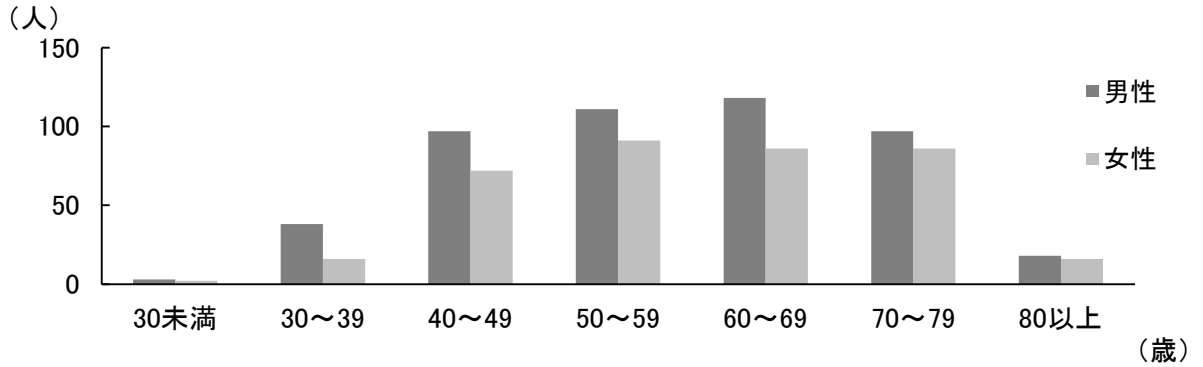


表 2　年代別の測定結果

		受診者数	100 ㎠　未満	100 ㎠　以上
男性	20～29 歳	3	2　(66.6)	1　(33.3)
	30～39 歳	38	24　(63.2)	14　(36.8)
	40～49 歳	97	46　(47.4)	51　(52.6)
	50～59 歳	111	47　(42.3)	64　(57.7)
	60～69 歳	118	35　(29.7)	83　(70.3)
	70～79 歳	97	26　(26.8)	71　(73.2)
	80 歳以上	18	6　(33.3)	12　(66.6)
	小計	482	186　(38.6)	296　(61.4)
女性	20～29 歳	2	2　(100.0)	0　(00.0)
	30～39 歳	16	14　(87.5)	2　(12.5)
	40～49 歳	72	62　(86.1)	10　(13.9)
	50～59 歳	91	69　(75.8)	22　(24.2)
	60～69 歳	86	56　(65.1)	30　(34.9)
	70～79 歳	86	50　(58.1)	36　(41.9)
	80 歳以上	16	8　(50.0)	8　(50.0)
	小計	369	261　(70.7)	108　(29.3)
合計		851	447　(52.5)	404　(47.5)
前年度合計		962	484　(50.3)	478　(49.7)

（11）甲状腺ホルモン検査（ＴＳＨ・ＦＴ４）

本年度の受診者数は 955 人（男性 279 人、女性 676 人）で前年度の 989 人と比べ 34 人減少した。健診区分別受診者数を表 1 に、男女別・年代別の判定区分を表 2 に示した。結果の内訳をみると、甲状腺機能亢進疑いは 52 人(5.5%)、機能低下疑いは 90 人(9.4%)で、機能低下疑いの有所見率が高かった。男女別にみると、機能亢進疑いは男性 17 名(6.1%)、女性が 35 名（5.2%)、機能低下疑いは男性 32 名（11.5%)、女性 58 名(8.6%）で、いずれも女性より男性の有所見率が高かった。

表１　健診区分別受診者数　　単位:人

健診区分	人間ドック	協会けんぽ	事業所・その他	計
受診者数	345	503	107	955

表 2　男女別・年代別の判定区分　　単位：人　（)内%

		受診者数	異常なし	機能亢進疑い	機能低下疑い
男性	40 歳未満	29	25	3 (10.3)	1 (3.5)
	40～49 歳	68	55	9 (13.2)	4 (5.9)
	50～59 歳	57	49	1 (1.8)	7 (12.3)
	60～69 歳	72	62	2 (2.8)	8 (11.1)
	70～79 歳	44	33	2 (4.6)	9 (20.5)
	80 歳以上	9	6	0 (0.0)	3 (33.3)
	小　計	279	230	17 (6.1)	32 (11.5)
女性	40 歳未満	79	69	5 (6.3)	5 (6.3)
	40～49 歳	211	182	15 (7.1)	14 (6.4)
	50～59 歳	192	168	7 (3.7)	17 (8.9)
	60～69 歳	116	101	2 (1.7)	13 (11.2)
	70～79 歳	69	56	5 (7.3)	8 (11.6)
	80 歳以上	9	7	1 (11.1)	1 (11.1)
	小　計	676	583	35 (5.2)	58 (8.6)
合　計		955	813	52 (5.5)	90 (9.4)

（12）糖尿病精密検査

本年度の健康診断における糖尿病検査受診者数は 49,174 人で、そのうち糖尿病治療中と定期受診中の受診者が 3,553 人であった。

要再検・要治療者 1,718 人のうち、回報書を発行したのは 1,455 人(※)だった。精密検査受診者は 732 人（50.3%）で、精密検査の結果は糖尿病型 367 人(50.1%)、境界型 231 人(31.6%)、正常型 134 人(18.3%)であった。

また、職域健診の人間ドック受診者と、地域健診の一部健保の受診者のうち要観察と判定された受診者の中で、空腹時血糖が 110～125 mg/dL または HbA1c6.0～6.4%の受診者にも追跡調査を行っており、1,161 人に回報書を発行した。そのうち精密検査受診者は 652 人(56.2%）で、精密検査の結果、糖尿病型 107 人(16.4%)、境界型 277 人(42.5%)、正常型 268 人(41.1%)であった。

表１　健診区分別の糖尿病検査受診者数と精検結果　　単位：人

		受診者数	糖尿病治療中 定期受診中	精検不要 異常なし	要観察	要治療 要再検	回報書発行者数	精検受診者数	精検受診率（%）	精検結果		
										糖尿病型	境界型	正常型
計		49,174	3,553	24,453	19,713	1,718	1,455	732	50.3	367	231	134
地域健診		15,093	1,893	4,042	8,516	784	642	414	64.5	208	143	63
職域健診	協会けんぽ	15,457	972	8,912	5,214	433	359	155	43.2	85	42	28
	事業所	16,818	567	11,067	4,788	436	396	128	32.3	54	32	42
	人間ドック	1,806	121	432	1,195	65	58	35	60.3	20	14	1

空腹時血糖 110～125mg/dL または HbA1c　6.0～6.4%	1,161	652	56.2	107	277	268

※医療機関で定期受診中の者、また特定業務健診受診者は 1 年のうち 2 回目の健診であるため回報書を発行していない

（13）受診後の指導

人間ドックおよび全国健康保険協会生活習慣病予防健診の受診者に対し、内科診察時に診察医が検査結果についての説明を行い、診察終了後に、生活改善および精密検査受診を必要とする受診者を対象に、保健師・管理栄養士が面談を行って指導している。本年度は 40 人に指導し、内容は検査結果の説明や食事指導が多かった。

表 1　男女別指導内容　　単位：人

	人　数	指導内容（延べ数）					
		結果説明	受診勧奨	食事	運動	禁煙	飲酒
男性	32	28	15	24	3	0	6
女性	8	8	7	2	1	0	0
全体	40	36	22	26	4	0	6

（14）運動指導

人間ドックおよび特定健康診査受診者の中の希望者に対し、運動指導を実施した。

前年度は新型コロナウイルス感染防止対策の観点から開催しなかったが、十分な感染対策を講じ、1 回の参加人数を上限 8 人と減らし、6 月から 11 月の期間に実施した。

参加者数は 48 人で、1 回平均 5 人であり、内容は、『ラジオ体操＆筋トレ』で、年間 9 回、月に 1～2 回実施した。なお参加状況を表 1 に示した。

表 1　運動指導参加者数　　単位：人

		参加者数（人）		
		受診者数	男性	女性
ラジオ体操＆筋トレ	～49 歳	0	0	0
	50～59 歳	4	0	4
	60～69 歳	20	2	18
	70 歳以上	24	6	18
	計	48	8	40

(15) 学生徒健診

本健診は、鶴岡市と三川町の学生徒を対象としている。

蟯虫卵検査以外の項目において受診者数は前年度より減少している。

心電図検査は、小・中・高校ともに１年生全員の受診を原則としているが、それ以外の学年は学校で受診基準を決めている。

尿検査　　単位：人　( )内%

区分		男　子		女　子		計	
		受診者数	陽性者数	受診者数	陽性者数	受診者数	陽性者数
保育園 幼稚園	蛋白	100	0 (0.00)	112	0 (0.00)	212	0 (0.00)
	糖		0 (0.00)		0 (0.00)		0 (0.00)
	潜血		0 (0.00)		4 (3.57)		4 (1.89)
小学校	蛋白	2,975	11 (0.37)	3,000	22 (0.73)	5,975	33 (0.55)
	糖		0 (0.00)		1 (0.03)		1 (0.02)
	潜血		12 (0.40)		35 (1.17)		47 (0.79)
中学校	蛋白	1,733	48 (2.77)	1,583	30 (1.90)	3.316	78 (2.35)
	糖		4 (0.23)		3 (0.19)		7 (0.21)
	潜血		15 (0.87)		59 (3.73)		74 (2.23)
高校	蛋白	2,017	68 (3.37)	2,006	35 (1.74)	4,023	103 (2.56)
	糖		1 (0.05)		5 (0.25)		6 (0.15)
	潜血		9 (0.45)		57 (2.84)		66 (1.64)
計	蛋白	6,825	127 (1.86)	6,701	87 (1.30)	13,526	214 (1.58)
	糖		5 (0.07)		9 (0.13)		14 (0.10)
	潜血		36 (0.53)		155 (2.31)		191 (1.41)

蟯虫卵検査　　単位：人　( )内%

区分	男　子		女　子		計	
	受診者数	陽性者数	受診者数	陽性者数	受診者数	陽性者数
保育園 幼稚園	25	0 (0.0)	24	0 (0.0)	49	0 (0.0)

貧血検査　　単位：人　( )内%

区分	男　子		女　子		計	
	受診者数	要精密検査	受診者数	要精密検査	受診者数	要精密検査
中学校	1,533	19 (1.2)	1,365	61 (4.5)	2,898	80 (2.8)
高校	442	6 (1.4)	492	21 (4.3)	934	27 (2.9)
計	1,975	25 (1.3)	1,857	82 (4.4)	3,832	107 (2.8)

心電図検査

＜1 年生＞

単位：人　( )内%

区分	男　子				女　子				計			
	受診者数	異常なし	B判定	A判定	受診者数	異常なし	B判定	A判定	受診者数	異常なし	B判定	A判定
小学校	440	414 (94.1)	12 (2.7)	14 (3.2)	474	454 (95.8)	6 (1.3)	14 (2.9)	914	868 (95.0)	18 (2.0)	28 (3.0)
中学校	551	506 (91.8)	16 (2.9)	29 (5.3)	505	461 (91.3)	13 (2.6)	31 (6.1)	1,056	967 (91.6)	29 (2.7)	60 (5.7)
高校	782	678 (86.7)	44 (5.6)	60 (7.7)	678	637 (94.0)	21 (3.1)	20 (2.9)	1,460	1,315 (90.1)	65 (4.4)	80 (5.5)
計	1,773	1,598 (90.1)	72 (4.1)	103 (5.8)	1,657	1,552 (93.7)	40 (2.4)	65 (3.9)	3,430	3,150 (91.8)	112 (3.3)	168 (4.9)

＜その他＞

単位：人　( )内%

区分	男　子				女　子				計			
	受診者数	異常なし	B判定	A判定	受診者数	異常なし	B判定	A判定	受診者数	異常なし	B判定	A判定
小学校	91	83 (91.2)	0 (0.0)	8 (8.8)	73	68 (93.2)	2 (2.7)	3 (4.1)	164	151 (92.1)	2 (1.2)	11 (6.7)
中学校	69	61 (88.4)	1 (1.5)	7 (10.1)	73	63 (86.3)	4 (5.5)	6 (8.2)	142	124 (87.3)	5 (3.5)	13 (9.2)
高校	58	56 (96.6)	0 (0.0)	2 (3.4)	22	22 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	80	78 (97.5)	0 (0.0)	2 (2.5)
計	218	200 (91.7)	1 (0.5)	17 (7.8)	168	153 (91.0)	6 (3.6)	9 (5.4)	386	353 (91.5)	7 (1.8)	26 (6.7)

鶴岡市中学生胃がん予防事業

平成 29 年度より鶴岡市と鶴岡地区医師会が、鶴岡市の中学 2 年生を対象とした、学校尿検査検体でのピロリ検査・医療機関での二次検査と除菌治療を行っている。

本年度は在籍 1,016 人中、同意率 83.0%の 843 人が「ピロリ抗体検査」を受診し 48 人が陽性となった。

（16）一般健康診断（クリニック）

一般健康診断は毎月第 2・第 4 水曜日の午後に実施しており、その内容は主として就職・進学のための健康診断である。本年度の受診者数は 255 人で、前年度 251 人より 4 人増加した。

（17）ストレスチェック

労働安全衛生法で従業員数 50 人以上の事業所において実施が義務付けられている。センターでは「職業性ストレス簡易調査票（57 項目）」による調査票作成から判定・結果作成のほか、集団分析やセンター医師による面接なども行った。50 人未満の事業所でも平成 29 年 4 月の改正により実施する事が出来るようになり対応した。

本年度は事業所の 7,461 人に実施し、前年度の 7,433 人より 28 人増加した。

（18）風しん抗体検査

風しんの追加的対策（風しんの抗体検査及び予防接種法第 5 条第 1 項の規定に基づく風しんの第 5 期の定期接種）の実施にあたり、当センターでは人間ドック学会の集合契約に参加し平成 31 年 4 月～令和 4 年 3 月までの 3 年間、各種健康診断の際、市町村が発行したクーポン券を持参した方に対して風しん抗体検査（予防接種は実施せず）を実施した。クーポン券を使用した追加的対策は令和 7 年 3 月末まで延長されており、令和 4 年度の実施者数は 83 名であった。

（19）受託検査

1）一般臨床検査

本年度の依頼項目数は、250,470 件で、前年度の 246,595 件より 3,875 件（1.6%）増加した。
なお、セット項目については分割し、単項目に振り分けた件数である。

	検査項目	累計件数
生化学検査Ⅰ	総蛋白	8,768
	アルブミン	9,100
	総ビリルビン	4,300
	直接ビリルビン	97
	尿素窒素	13,207
	クレアチニン	18,383
	尿酸	9,583
	ＡＳＴ（ＧＯＴ）	16,845
	ＡＬＴ（ＧＰＴ）	17,900
	ＡＬＰ	9,295
	γ－ＧＴ	16,364
	ＬＡＰ	37
	コリンエステラーゼ	4,645
	ＬＤＨ	8,915
	ＣＰＫ	1,385
	血清アミラーゼ	620
	尿アミラーゼ	25
	中性脂肪	12,264
	総コレステロール	6,920
	ＨＤＬ－コレステロール	10,539
	ＬＤＬ－コレステロール	7,309
	Ｎａ・ＣＩ	6,052
	Ｋ	7,444
	Ｃａ	5,183
	血清鉄	1,025
	フェリチン	546
	無機リン	2,888
	血糖	8,104
	尿糖	51

	検査項目	累計件数
生化学検査Ⅱ	Ｔ３	10
	Ｆｒｅｅ－Ｔ３	778
	Ｔ４	10
	Ｆｒｅｅ－Ｔ４	925
	ＴＳＨ	976
	ＣＥＡ	263
	ＡＦＰ	124
	ＰＳＡ	709

	検査項目	累計件数
血液学的検査	血液一般（5 項目）	13,250
	赤血球沈降速度（赤沈）	134
	網状赤血球数	249
	血液像	3,627
	好酸球数（鼻汁）	7
	グリコヘモグロビンA_{1c}	9,483

	検査項目	累計件数
尿・糞便等検査	一般定性	1,204
	沈渣	1,383
	蛋白定量	193
	集卵法	1
	虫卵セロファン法	6
	便潜血免疫 1 日法	291
	便潜血免疫 2 日法	268
	精液検査	4

	検査項目	累計件数
免疫学的検査	ＣＲＰ（定量）	4,811
	ＲＦ	646
	マイコプラズマ抗体	32
	HBs抗原（ＩＣＡ）	909
	HBs抗原（ＣＬＥＩＡ）	261
	HBs抗体（ＩＣＡ）	35
	HBs抗体（ＣＬＥＩＡ）	57
	HCV抗体（ＣＬＥＩＡ）	1,186
	ＡＢＯ式血液型	138
	Rh（D）血液型	135
	直接クームス試験	0
	間接クームス試験	0
	交差試験	2
	ＴＰ抗体	362
	ＲＰＲ（定性）	199

委託検査　一般

	検査項目	累計件数
委託検査	インスリン	252
	尿中アルブミン	98
	Ｄダイマー	216
	マグネシウム	303
	ＣＡ１９−９	258
	抗核抗体	290
	ＢＮＰ	794
	ＮＴ−ｐｒｏＢＮＰ	530
	ＰＴ	768
	ＡＰＴＴ	321
	亜鉛	195
	２５ＯＨビタミンＤ	129
	グリコアルブミン	1,181
	ＴＩＢＣ	140
	葉酸	108
	ビタミンB_{12}	172
	非特異的ＩｇＥ	315
	ＭＡＳＴ３６	199
	ＴＲＡＣＰ−５ｂ	547
	ＭＭＰ−３	514

委託検査　一般

	検査項目	累計件数
委託検査	ＫＬ−６	170
	抗ＣＣＰ抗体	161
	HBV DNA（IU）	185
	ｔｏｔａｌ　Ｐ1NP	365
	尿素呼気試験	696
	風しんＩｇＧ抗体	63
	抗ヘリコバクター・ピロリ抗体	70
	蛋白分画	202
	その他	3,015

委託検査　細菌

	検査項目	累計件数
一般細菌	塗抹　グラム染色	83
	塗抹　ＫＯＨ法（真菌）	39
	同定培養 口腔・気道	99
	同定培養 消化器	76
	同定培養 泌尿器・生殖器	177
	同定培養 その他の部位	674
	嫌気培養加算	5
	大腸菌ベロドキシン	1
	大腸菌抗原同定	3
	ヘリコバクター培養	22
	ヘリコバクター感受性	0
	ディフィシル抗原	2
	感受性（薬剤１菌種）	139
	感受性（薬剤２菌種）	26
	感受性（薬剤３菌種）	663
抗酸菌群	塗抹 チールネルゼン法	3
	塗抹 蛍光法	5
	分離培養	8
	分離培養（液体培地）	1
	核酸同定	0
	結核菌 感受性検査	0
	結核菌（抗原定性）	0
保菌検査	ＭＲＳＡ	974
	検便培養検査	106
	大腸菌 Ｏ１５７	71
	大腸菌血清型同定	1

委託検査　病理

	検査項目	累計件数
病理組織	上部消化管	572
	下部消化管	654
	子宮膣部・頚部	126
	子宮内膜	8
	子宮内容物	57
	乳腺	4
	泌尿器	6
	皮膚・軟部組織	14
	口腔・歯科	2
	呼吸器系	0
	その他	29
細胞診	婦人科	2,646
	尿	492
	喀痰	17
	乳腺	94
	甲状腺	0
	体腔液	2
	その他	2

2）共同利用検査

共同利用検査として、マンモグラフィ、Ｘ線撮影（胸部、腹部、骨の単純撮影)、ＣＴ内臓脂肪測定、骨密度測定、眼底検査、眼圧検査、心電図検査、肺機能検査、聴力検査を実施している。

本年度の受診者数は次のとおりである。

単位：人

	マンモグラフィ	Ｘ線撮影	ＣＴ内臓脂肪	骨密度	眼底	眼圧	心電図	肺機能	聴力
受診者数	221	87	0	8	65	0	0	0	0

3）放射線漏洩線量測定

放射線管理区域（Ｘ線撮影室）の定期的な放射線漏洩線量測定については医療法施行規則で義務づけられており、当放射線係では平成 19 年より鶴岡・酒田両地区の登録医療機関より依頼を受けて本測定を実施している。

本年度の実施数は次のとおりである。

鶴岡地区		酒田地区	
施設数	測定回数	施設数	測定回数
42	81	3	5

※測定装置の貸出：鶴岡地区 5 件

4）乳幼児健康診査

市町の 3 歳児健康診査における尿検査を受託している。本年度は鶴岡市および三川町で計 34 回、813 人に実施した。

（20）臨床検査精度管理調査

外部精度管理として、日本医師会精度管理調査をはじめ、日本臨床衛生検査技師会、山形県臨床検査技師会の臨床検査精度管理調査に参加している。日本医師会精度管理調査は、43 項目に参加し、評価点数は 99.8 点であった。日本臨床衛生検査技師会、県臨床検査技師会においても良好な評価を得た。

[3] 令和4年度トピックス

1. 臨床検査システムの更新
   臨床検査システムを更新した。令和4年4月～稼働。

2. 組織改編
   総務企画課を総務会計課と保健企画課に分け、それぞれの業務を強化した。

3. 自動音声ガイダンスの導入
   営業時間外の外線電話の応対について、自動音声ガイダンスを導入した。

4. インスタグラムの開設
   センターの広報や情報提供に力を入れるため、インスタグラムを開設しホームページと合わせ運用を開始した。

5. PCR検査集積所の設置と協力
   前年度に引き続き、センターの駐車場に集積所を設置しPCR検査の検体収集業務を継続した。年間の件数は3,794件であった。

6. 新型コロナウイルスワクチンの基本型施設受託
   前年度に引き続き、鶴岡市の要請を受け医療従事者・歯科医師会・高齢者施設向けに新型コロナワクチン接種を行った。また、個別接種を実施している医療機関へのワクチン配送にも対応した。

[4] 令和4年度学術活動業績報告

本年度は参加予定の学会が中止・延期されたため、学術活動業績報告は行っていない。

[5] 鶴岡地区医師会　関連施設

一般社団法人　鶴岡地区医師会

所在地	〒997-0035　鶴岡市馬場町1-34			
連絡先	電話番号	0235-22-0136	FAX番号	0235-25-0772
ホームページアドレス	http://tsuruoka-med.jp/			
メールアドレス	ishikai@tsuruoka-med.jp			

地域医療連携室　ほたる

所在地	〒997-0035　鶴岡市馬場町1-34			
連絡先	電話番号	0235-29-3021	FAX番号	0235-29-3022
ホームページアドレス	http://www.tsuruoka-hotaru.net/			
メールアドレス	hotaru@tsuruoka-med.jp			

在宅サービスセンター

訪問看護ステーション　ハローナース

所在地	〒997-0035　鶴岡市馬場町1-34			
連絡先	電話番号	0235-25-3055	FAX番号	0235-25-3056
ホームページアドレス	http://tsuruoka-med.jp/kanren/zaitaku/hellonurse/			
メールアドレス	hellonrs@proof.ocn.ne.jp			

訪問入浴介護

所在地	〒997-0035　鶴岡市馬場町1-34			
連絡先	電話番号	0235-25-3055	FAX番号	0235-25-3056
ホームページアドレス	http://tsuruoka-med.jp/kanren/zaitaku/nyuyoku/			

ケアプランセンター　ふきのとう

所在地	〒997-0035　鶴岡市馬場町1-34			
連絡先	電話番号	0235-29-1255	FAX番号	0235-25-3231
ホームページアドレス	http://tsuruoka-med.jp/kanren/fukinotou/			
メールアドレス	fukinotou@feel.ocn.ne.jp			

地域包括支援センター　つくし

所在地	〒997-0035　鶴岡市馬場町1-34			
連絡先	電話番号	0235-29-1256	FAX番号	0235-25-3231
ホームページアドレス	http://tsuruoka-med.jp/kanren/tsukushi/			
メールアドレス	tsukushi@swan.ocn.ne.jp			

鶴岡市立湯田川温泉リハビリテーション病院

所在地	〒997-0752　鶴岡市湯田川字中田35-10			
連絡先	電話番号	0235-38-5151	FAX番号	0235-38-5152
ホームページアドレス	http://tsuruoka-med.jp/yutagawa/			
メールアドレス	yutagawa@orion.ocn.ne.jp			

介護老人保健施設　みずばしょう

所在地	〒997-0157　鶴岡市羽黒町後田字谷地田191-4			
連絡先	電話番号	0235-78-0951	FAX番号	0235-78-0952
ホームページアドレス	http://tsurumed.sakura.ne.jp/mizubasho/			
メールアドレス	mizubasho@world.ocn.ne.jp			